

令和4年度

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に関する加入状況調査

報告書

(自転車利用者向け)

令和5年3月

東京都生活文化スポーツ局都民安全推進部
総合推進課

目次

調査概要	1
Ⅰ. 自転車利用者に対する調査	
●居住地	2
●性別・年代	3
●職業	3
●自転車の保有台数	3
1. あなたはどのくらいの頻度で自転車を利用しますか。	4
2. あなたが普段利用している自転車をすべて教えてください。(複数回答)	5
3. あなたは主にどのような目的で自転車を利用していますか。(複数回答)	7
4. 最近3年間で、あなたが自転車に乗っている時、歩行者に接触や衝突した、あるいは接触や衝突しそうになった経験がありますか。	9
5. 最近3年間で、歩道を歩いている時、自転車に接触や衝突された、あるいは接触や衝突されそうになった経験がありますか。	10
6. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入することについてどう思いますか。	11
7. あなたは「東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」(以下「東京都自転車条例」)が改正され、令和2年4月から、自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入が義務付けられたことを知っていますか。	12
8. あなたは東京都自転車条例が改正されたことや、保険等への加入が義務付けられたことをどこで知りましたか。	13
9. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入していますか。	15
10. あなたが加入している自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の種類を教えてください。(複数回答)	16
11. あなたが自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入したきっかけは何ですか。(複数回答)	18
12. あなたが自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入していない理由を教えてください。(複数回答)	20
13. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入を検討していますか。(複数回答)	22
14. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入率向上に必要なことは何だと思えますか。(複数回答)	24
15. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の情報をどこから得ていますか。(複数回答)	26
16. あなたは自転車の点検整備をしていますか。(複数回答)	28
17. 自転車を利用する際にヘルメットを着用していますか。	29
18. あなたはお子様(13歳未満)の自転車乗車中にヘルメットを着用させていますか。	30
19. 道路交通法や東京都の条例で自転車ヘルメットの着用が努力義務であることを知っていますか。	31
20. あなたが自転車ヘルメットを着用していない最大の理由を教えてください。	32
21. あなたがお子様(13歳未満)に自転車ヘルメットを着用させていない最大の理由を教えてください。	33
22. 自転車ヘルメットの着用について広報を実施するには、どのような手法や媒体が効果的だと思いますか。(複数回答)	34
23. あなたは自転車事故を減らすために何が必要だと思いますか。(複数回答)	36
24. あなたは自転車の安全利用に関する情報をどこから得ていますか。(複数回答)	38
25. 都内の自転車の安全で適正な利用について、あなたの意見を自由にお書きください。(自由記述)	40

調査の目的 東京都では、東京都内における自転車の安全利用を一層推進するため、東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例（以下「東京都自転車条例」という。）を改正し、令和2年4月1日から自転車利用者や自転車使用事業者、自転車貸付事業者などに対して自転車損害賠償保険等への加入を義務付けた。そこで、改正東京都自転車条例施行以降の東京都内の自転車利用者及び事業者の自転車損害賠償保険等への加入率等を把握するため、加入状況調査を実施する。

調査対象	東京都在住の20歳以上の自転車利用者
調査実施期間	令和5年2月9日(木)～2月14日(火)
調査方法	インターネットモニターを対象としたWebアンケート調査
有効回答数	1,000件

— 調査結果の見方 —

- ① 基数となるべき実数は（母数）は「n」として表記し、各回答率（%）は「n」を100%として算出している。
- ② 回答率（%）は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
グラフ中の「0.0」は回答率が0.1未満であることを表し、「—」の場合は回答が皆無であることを表している。
- ③ 2つ以上の選択肢を選ぶことのできる設問（複数回答）の場合、回答率（%）の合計が100%を超えることがある。
- ④ 回答者を限定する設問では、該当選択肢の回答者数を基数（=n）として算出している。

自転車利用者に対する調査

●居住地域

n=1,000

【23区】	n	%
千代田区	10	1.0%
中央区	11	1.1%
港区	12	1.2%
新宿区	21	2.1%
文京区	22	2.2%
台東区	15	1.5%
墨田区	20	2.0%
江東区	24	2.4%
品川区	24	2.4%
目黒区	24	2.4%
大田区	38	3.8%
世田谷区	57	5.7%
渋谷区	17	1.7%
中野区	26	2.6%
杉並区	39	3.9%
豊島区	26	2.6%
北区	27	2.7%
荒川区	12	1.2%
板橋区	53	5.3%
練馬区	60	6.0%
足立区	73	7.3%
葛飾区	31	3.1%
江戸川区	48	4.8%
23区計	690	69.0%

【市町村】	n	%
八王子市	28	2.8%
立川市	11	1.1%
武蔵野市	9	0.9%
三鷹市	22	2.2%
青梅市	5	0.5%
府中市	29	2.9%
昭島市	4	0.4%
調布市	28	2.8%
町田市	22	2.2%
小金井市	17	1.7%
小平市	24	2.4%
日野市	12	1.2%
東村山市	9	0.9%
国分寺市	6	0.6%
国立市	5	0.5%
福生市	5	0.5%
狛江市	5	0.5%
東大和市	4	0.4%
清瀬市	3	0.3%
東久留米市	11	1.1%
武蔵村山市	5	0.5%
多摩市	16	1.6%
稲城市	4	0.4%
羽村市	1	0.1%
あきる野市	2	0.2%
西東京市	20	2.0%
瑞穂町	3	0.3%
市町村計	310	31.0%

※「23区計」と「市町村計」の比率は、東京都の地域別人口を参考に割付を行っている。








自転車利用者に対する調査

●性別・年代

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計
男性	78	88	103	93	64	64	490
女性	82	92	107	97	66	66	510
合計	160	180	210	190	130	130	1000










●職業

n=1,000

	件数	%	
会社員・公務員・団体職員 (役員等を含む)	456	45.6%	
パート・アルバイト・契約・嘱託・派遣等	165	16.5%	
自営業・自由業	71	7.1%	
専業主婦/主夫	169	16.9%	
学生	26	2.6%	
無職(年金生活者を含む)	109	10.9%	
その他	4	0.4%	

●自転車の保有台数

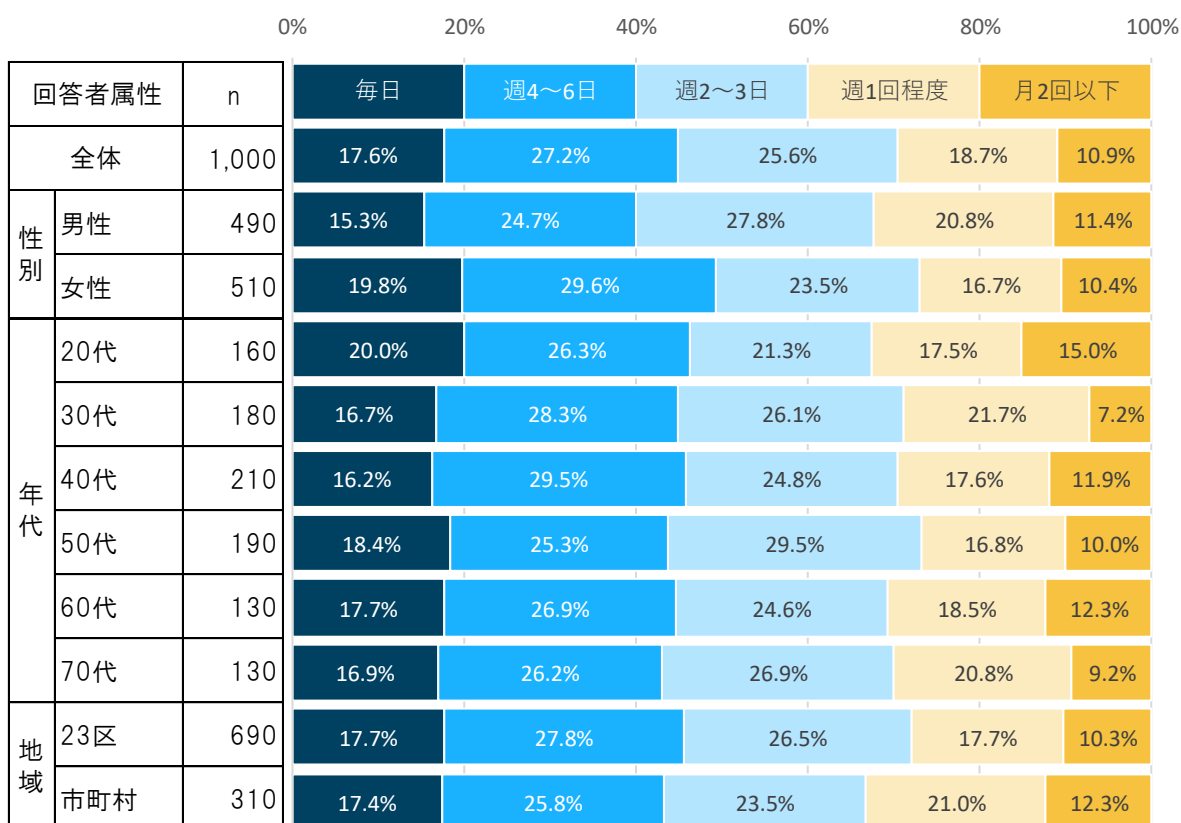
n=1,000

	件数	%	
0台	96	9.6%	
1台	458	45.8%	
2台	247	24.7%	
3台	115	11.5%	
4台	64	6.4%	
5台	16	1.6%	
6台	3	0.3%	
7台	0	0.0%	
8台	1	0.1%	

自転車利用者に対する調査

1. あなたはどのくらいの頻度で自転車を利用しますか。

自転車利用の頻度については、「毎日」「週4～6日」を合わせた『ほぼ毎日自転車を利用している人』は44.8%であった。『ほぼ毎日自転車を利用している人』は男性では40.0%、女性では49.4%と女性のほうが9.4ポイント高く、年代別にみると20代(46.3%)が最も高く、70代(43.1%)が最も低くなっている。

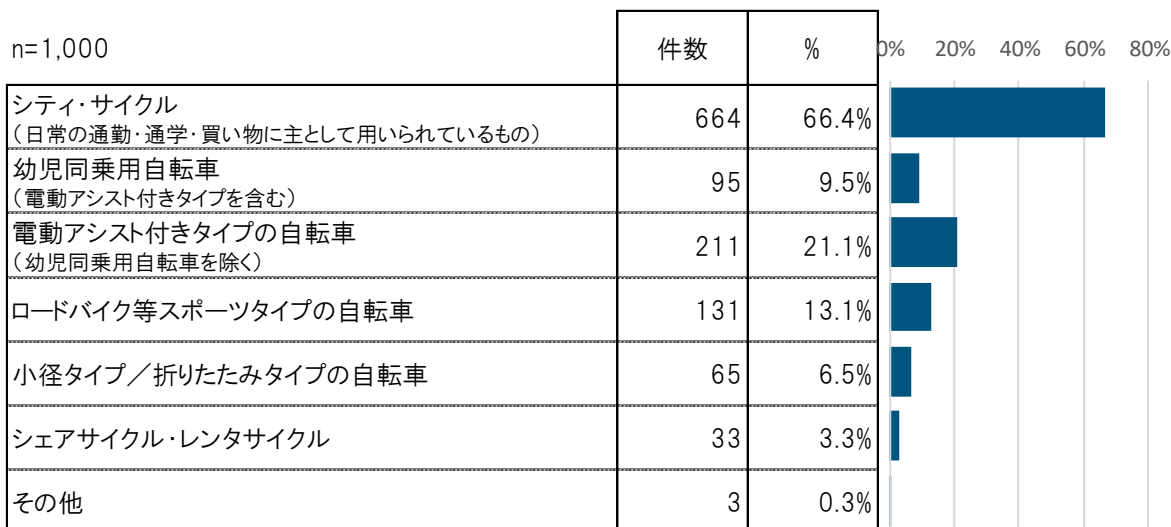


自転車利用者に対する調査

2. あなたが普段利用している自転車をすべて教えてください。(複数回答)

普段利用している自転車については、「シティ・サイクル」が66.4%と最も高く、次いで「電動アシスト付きタイプの自転車」が21.1%、「ロードバイク等スポーツタイプの自転車」が13.1%と続く。

【全体】



自転車利用者に対する調査

2. あなたが普段利用している自転車をすべて教えてください。(複数回答)

普段利用している自転車について性別・年代別にみると、「シティ・サイクル」では男性が66.3%、女性が66.5%と男女間の差は小さく、年代別では50代が74.2%で最も高い。「幼児同乗用自転車」では30代が23.3%、「電動アシスト付きタイプの自転車」では70代が35.4%で、それぞれ最も高い。「ロードバイク等スポーツタイプの自転車」では男性が21.6%と女性(4.9%)より16.7ポイント高くなっている。

回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	1000	490	510	160	180	210	190	130	130	690	310
シティ・サイクル (日常の通勤・通学・買い物に主として用いられているもの)	66.4%	66.3%	66.5%	70.6%	60.6%	61.0%	74.2%	65.4%	67.7%	67.4%	64.2%
幼児同乗用自転車 (電動アシスト付きタイプを含む)	9.5%	6.1%	12.7%	6.9%	23.3%	17.1%	2.1%	0.8%	0.8%	9.4%	9.7%
電動アシスト付きタイプの自転車 (幼児同乗用自転車を除く)	21.1%	18.6%	23.5%	12.5%	18.3%	22.4%	15.8%	26.9%	35.4%	21.0%	21.3%
ロードバイク等スポーツタイプの自転車	13.1%	21.6%	4.9%	20.0%	16.7%	12.4%	9.5%	13.1%	6.2%	13.6%	11.9%
小径タイプ/折りたたみタイプの自転車	6.5%	7.8%	5.3%	5.0%	6.7%	7.6%	7.4%	7.7%	3.8%	7.2%	4.8%
シェアサイクル・レンタサイクル	3.3%	3.3%	3.3%	8.1%	3.9%	3.3%	2.6%	0.8%	-	3.9%	1.9%
その他	0.3%	0.6%	-	-	-	-	0.5%	-	1.5%	0.4%	-

自転車利用者に対する調査

3. あなたは主にどのような目的で自転車を利用していますか。(複数回答)

自転車利用の主な目的については、「近場への買い物などの移動の際に乗っている」が最も高く、89.5%。次いで、「通勤・通学の際に乗っている」が31.6%、「休日などに運動不足解消や趣味として乗っている」が22.1%と続く。

【全体】

n=1,000

	件数	%
通勤・通学の際に乗っている	316	31.6%
近場への買い物などの移動の際に乗っている	895	89.5%
子ども(孫)の送り迎えの際に乗っている	86	8.6%
休日などに運動不足解消や趣味として乗っている	221	22.1%
自転車宅配サービス業務で自転車に乗っている	18	1.8%
自転車宅配サービス業務以外の仕事(営業所間の移動、顧客回り、業務用品の購入等)で自転車に乗っている	18	1.8%
その他	8	0.8%

「その他」の内容	(8件)
所用	3
観光・遠出	2
通院	1
アルバイト	1
その他	1

自転車利用者に対する調査

3. あなたは主にどのような目的で自転車を利用していますか。(複数回答)

自転車利用の主な目的について性別・年代別にみると、「通勤・通学の際に乗っている」では20代が47.5%で最も高い。「子ども(孫)の送り迎えの際に乗っている」では30代(20.0%)が全体より11.4ポイント高い。また、「休日などに運動不足解消や趣味として乗っている」では男性が32.2%で、女性(12.4%)より19.8ポイント高くなっている。

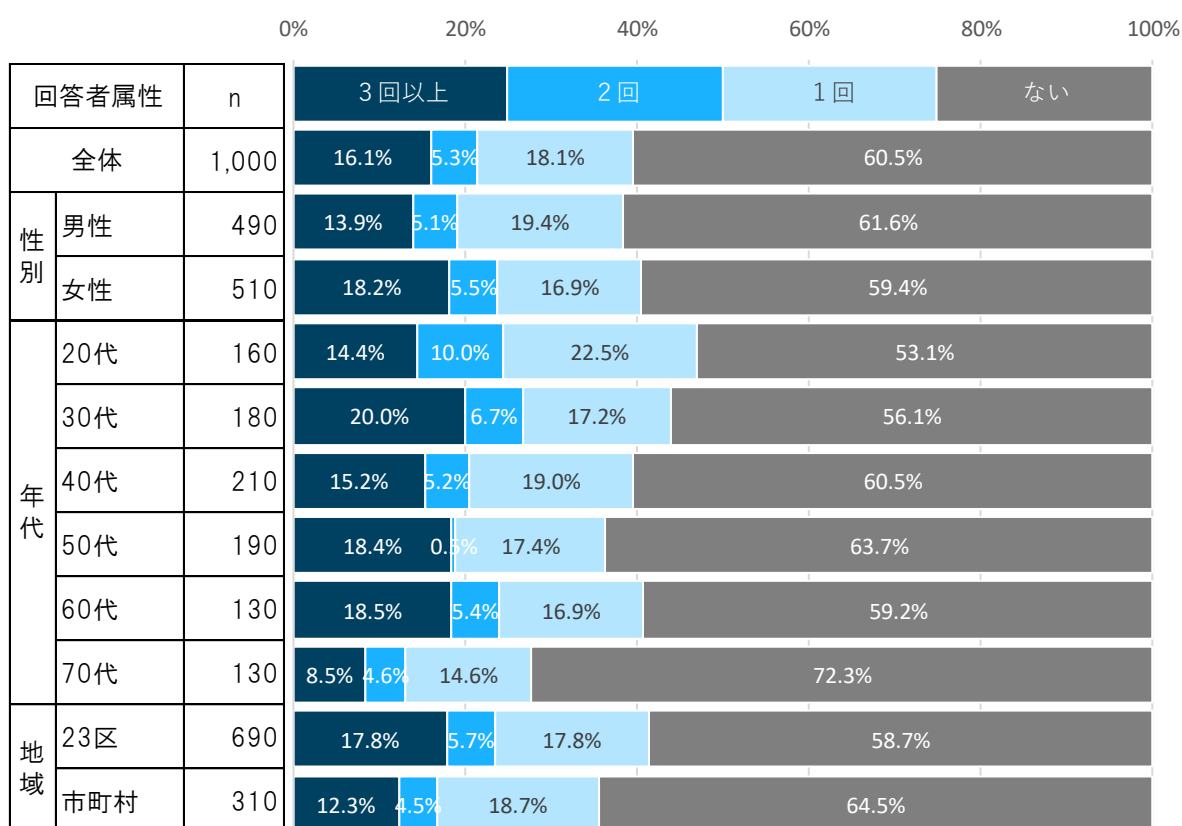
【属性別】

回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	1000	490	510	160	180	210	190	130	130	690	310
通勤・通学	31.6%	33.1%	30.2%	47.5%	35.0%	36.2%	31.1%	23.1%	9.2%	32.3%	30.0%
近場への買い物などの移動	89.5%	87.1%	91.8%	75.6%	88.3%	91.0%	92.6%	93.8%	96.9%	88.0%	92.9%
子ども(孫)の送り迎え	8.6%	6.1%	11.0%	9.4%	20.0%	13.3%	1.6%	0.8%	2.3%	9.0%	7.7%
休日の運動不足解消や趣味	22.1%	32.2%	12.4%	27.5%	22.2%	22.4%	16.8%	22.3%	22.3%	21.9%	22.6%
自転車宅配サービス業務	1.8%	1.6%	2.0%	5.0%	2.2%	1.9%	1.1%	-	-	2.6%	-
自転車宅配サービス業務以外の仕事	1.8%	2.7%	1.0%	3.8%	1.7%	1.0%	2.1%	1.5%	0.8%	1.9%	1.6%
その他	0.8%	0.6%	1.0%	2.5%	-	0.5%	-	0.8%	1.5%	0.9%	0.6%

自転車利用者に対する調査

4. 最近3年間で、あなたが自転車に乗っている時、歩行者に接触や衝突した、あるいは接触や衝突しそうになった経験がありますか。

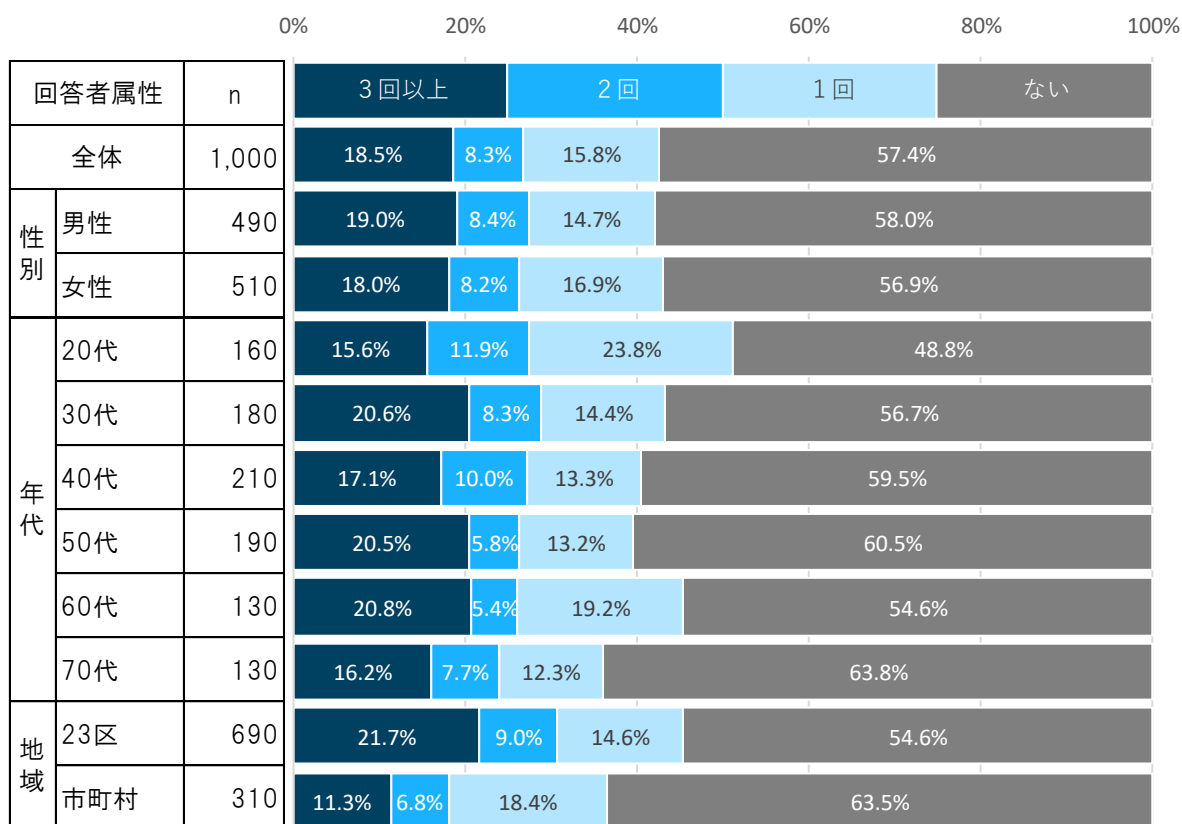
最近3年間で、歩行者に接触や衝突した、あるいは接触や衝突しそうになった経験について、年代別にみると、「3回以上ある」では30代が20.0%と最も高い。一方、「3回以上ある」「2回ある」「1回ある」を合わせると、20代が46.9%と最も高く、次いで30代が43.9%と続く。地域別では23区が41.3%、市町村が35.5%で23区のほうが5.8ポイント高い。



自転車利用者に対する調査

5. 最近3年間で、歩道を歩いている時、自転車に接触や衝突された、あるいは接触や衝突されそうになった経験がありますか。

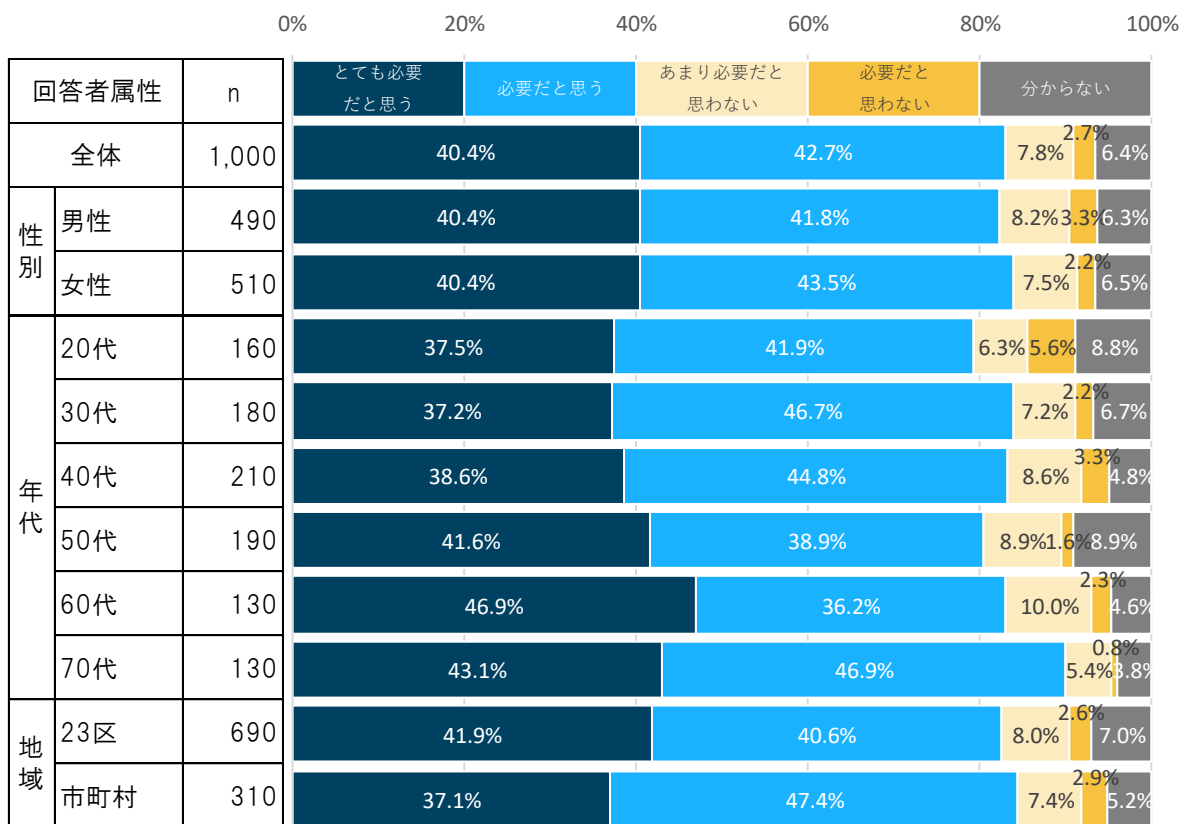
最近3年間で、歩道を歩いている時、自転車に接触や衝突された、あるいは接触や衝突されそうになった経験について、年代別にみると、「3回以上ある」では60代が20.8%と最も高い。「3回以上ある」「2回ある」「1回ある」を合わせると、50代、70代を除く全ての年代が4割を上回った。



自転車利用者に対する調査

6. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入することについてどう思いますか。

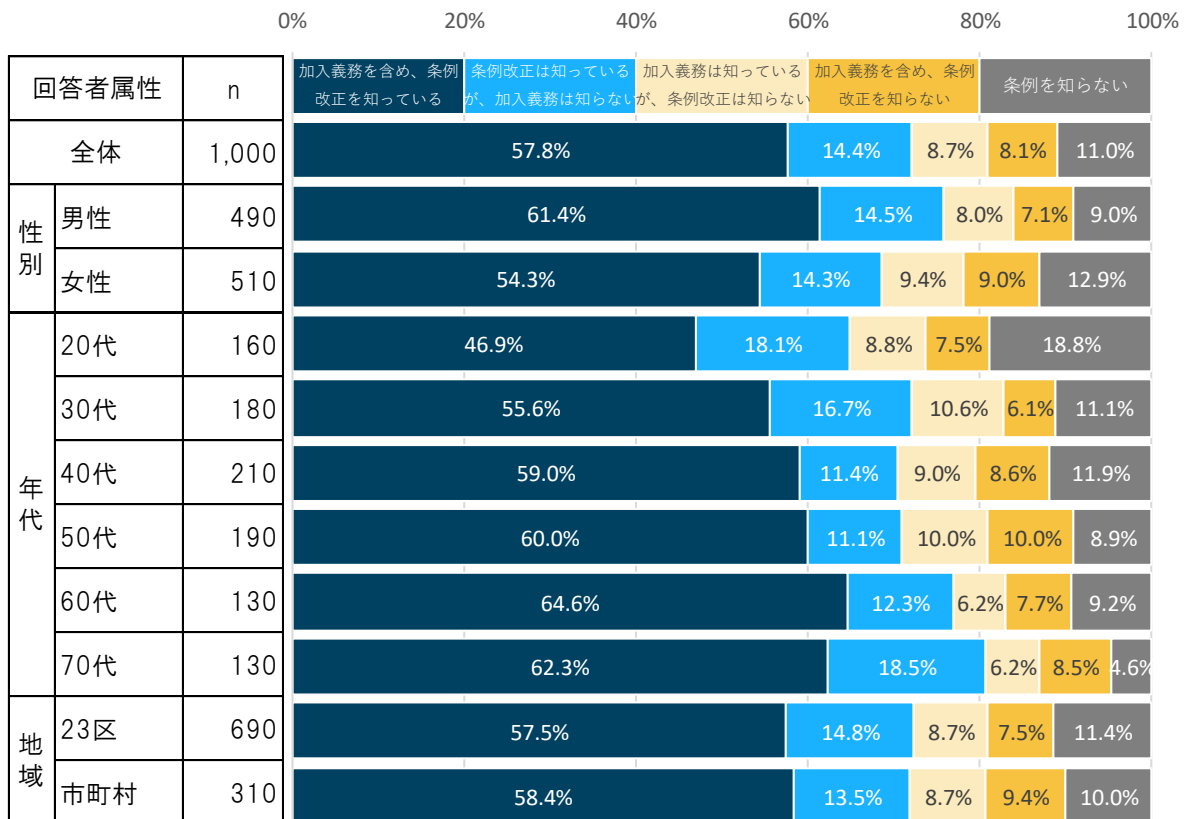
自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入することについて、「とても必要だと思う」では男性が 40.4%、女性が 40.4%と男女ともに同様の傾向が見られた。年代別にみると 60 代が 46.9%で最も高い。「とても必要だと思う」「必要だと思う」を合わせて年代別でみると、20 代を除く全ての年代が 8 割を上回った。



自転車利用者に対する調査

7. あなたは「東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」（以下「東京都自転車条例」）が改正され、令和2年4月から、自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入が義務付けられたことを知っていますか。

「東京都自転車条例」改正と保険等への加入義務の認知について、全体では「加入義務含め、条例改正を知っている」は57.8%であった。年代別にみると、60代(64.6%)、70代(62.3%)の認知度が高い。一方、「加入義務含め、条例改正を知らない」「条例を知らない」を合わせると、全体では19.1% (8.1%+11.0%)であった。年代別にみると、20代が26.3% (7.5%+18.8%)と特に高くなっている。

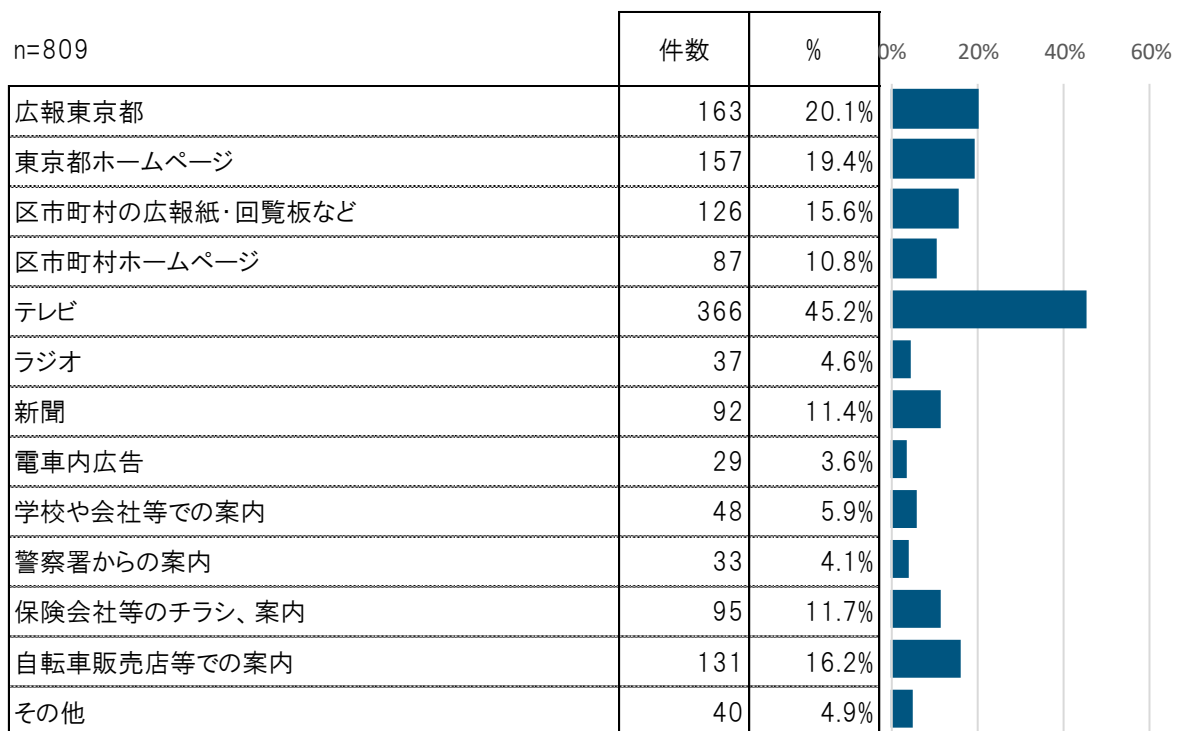


自転車利用者に対する調査

8. あなたは東京都自転車条例が改正されたことや、保険等への加入が義務付けられたことをどこで知りましたか。

東京都自転車条例の改正や保険等への加入義務の認知媒体については、「テレビ」が45.2%と最も高く、次いで「広報東京都」20.1%、「東京都ホームページ」19.4%、「自転車販売店等での案内」16.2%、「区市町村の広報紙・回覧板など」15.6%、「保険会社等のチラシ、案内」が11.7%と続く。

【全体】



※7. 「保険等への加入が義務付けられたことを含め、条例改正されたことを知っている」「条例が改正されたことは知っているが、保険等への加入が義務付けられたことは知らない」「保険等への加入が義務付けられたことは知っているが、条例が改正されたことは知らない」の回答者（n=809）が対象

「その他」の内容	(40件)
家族や友人の口コミ	11
覚えていない・無い	11
SNS	8
ネットニュース	8
その他	2

自転車利用者に対する調査

8. あなたは東京都自転車条例が改正されたことや、保険等への加入が義務付けられたことをどこで知りましたか。

東京都自転車条例の改正や保険等への加入義務の認知媒体について、全体で最も高い「テレビ」を年代別にみると60代が58.3%で最も高い。一方、70代が35.4%と全体より9.8ポイント低い。また、「広報東京都」では20代(25.4%)が全体より5.3ポイント高い。

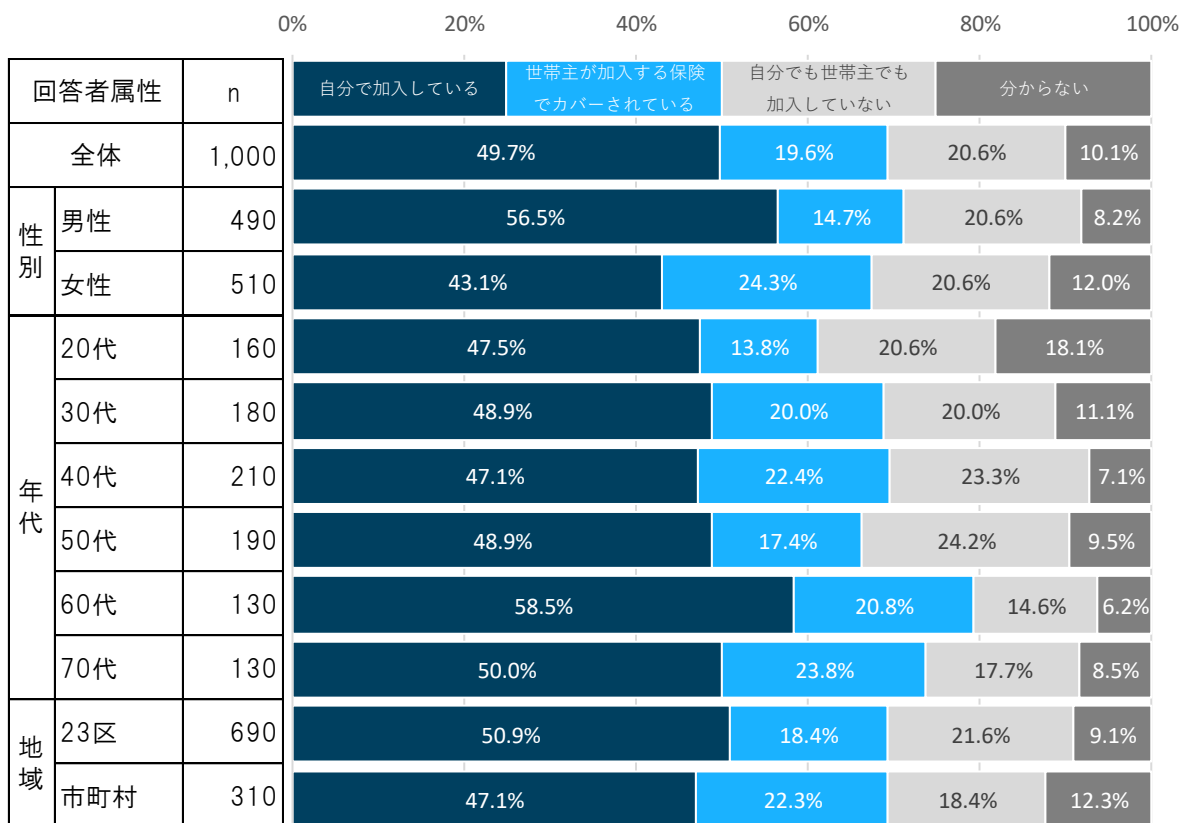
【属性別】

回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	809	411	398	118	149	167	154	108	113	559	250
広報東京都	20.1%	21.9%	18.3%	25.4%	18.8%	18.0%	17.5%	22.2%	21.2%	19.3%	22.0%
東京都ホームページ	19.4%	21.4%	17.3%	28.8%	27.5%	19.2%	14.3%	13.0%	12.4%	19.9%	18.4%
区市町村の 広報紙・回覧板など	15.6%	15.8%	15.3%	14.4%	13.4%	10.8%	11.0%	17.6%	31.0%	15.9%	14.8%
区市町村ホームページ	10.8%	10.2%	11.3%	16.9%	12.1%	10.2%	5.8%	6.5%	14.2%	10.9%	10.4%
テレビ	45.2%	45.0%	45.5%	40.7%	39.6%	43.7%	53.9%	58.3%	35.4%	45.6%	44.4%
ラジオ	4.6%	6.6%	2.5%	7.6%	8.1%	3.0%	3.2%	4.6%	0.9%	4.8%	4.0%
新聞	11.4%	15.6%	7.0%	8.5%	6.0%	8.4%	11.7%	18.5%	18.6%	11.3%	11.6%
電車内広告	3.6%	4.4%	2.8%	9.3%	3.4%	1.8%	2.6%	2.8%	2.7%	3.6%	3.6%
学校や会社等での案内	5.9%	4.1%	7.8%	15.3%	4.0%	8.4%	5.2%	0.9%	0.9%	5.7%	6.4%
警察署からの案内	4.1%	4.4%	3.8%	11.9%	4.0%	1.8%	2.6%	0.9%	4.4%	4.3%	3.6%
保険会社等のチラシ、 案内	11.7%	11.4%	12.1%	8.5%	12.8%	12.6%	12.3%	8.3%	15.0%	12.3%	10.4%
自転車販売店等での案内	16.2%	17.3%	15.1%	17.8%	18.1%	20.4%	11.0%	11.1%	17.7%	17.0%	14.4%
その他	4.9%	4.9%	5.0%	5.9%	4.7%	3.6%	7.1%	6.5%	1.8%	3.0%	9.2%

自転車利用者に対する調査

9. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入していますか。

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入状況について、「自分で加入している」「世帯主が加入している保険によりカバーされている」を合わせると、全体では 69.3% (49.7% + 19.6%) となった。年代別にみると、全世代で6割を上回っており、60代では79.3%、70代では73.8%と特に高かった。一方、「自分でも世帯主でも加入していない」では50代が24.2%と最も高く、20代では「分からない」が18.1%と高くなっている。



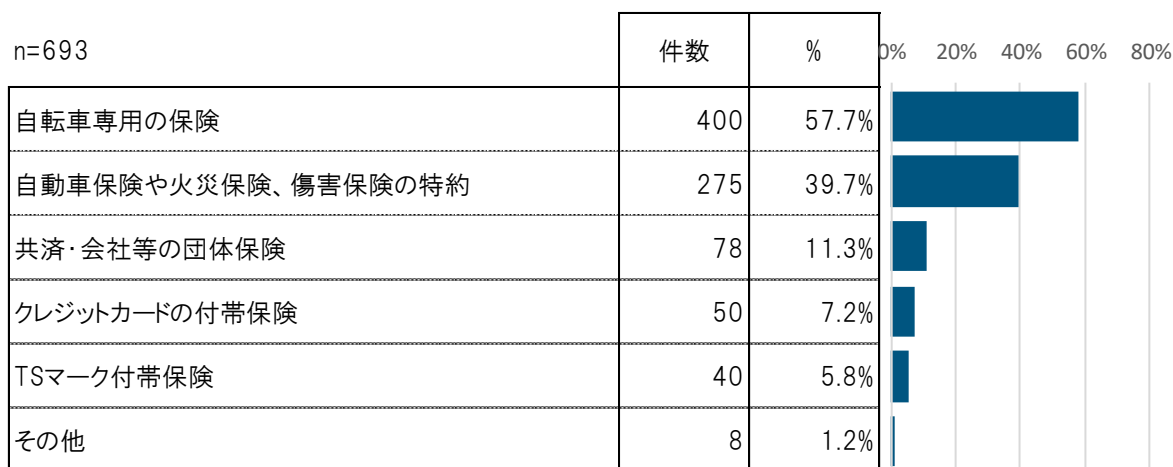
自転車利用者に対する調査

10. あなたが加入している自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の種類を教えてください。(複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の種類については、「自転車専用の保険」が最も高く57.7%、次いで「自転車保険や火災保険、傷害保険の特約」が39.7%と続く。

【全体】

n=693



自転車利用者に対する調査

10. あなたが加入している自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の種類を教えてください。(複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の種類について、全体で最も高い「自転車専用の保険」では、20代が69.4%で全体より11.7ポイント高い。地域別では、23区が59.2%と市町村(54.4%)より4.8ポイント高くなっている。「自転車保険や火災保険、傷害保険の特約」では60代、70代の年代で4割を超えており、地域別では23区が40.4%と市町村(38.1%)より2.3ポイント高い。

【属性別】

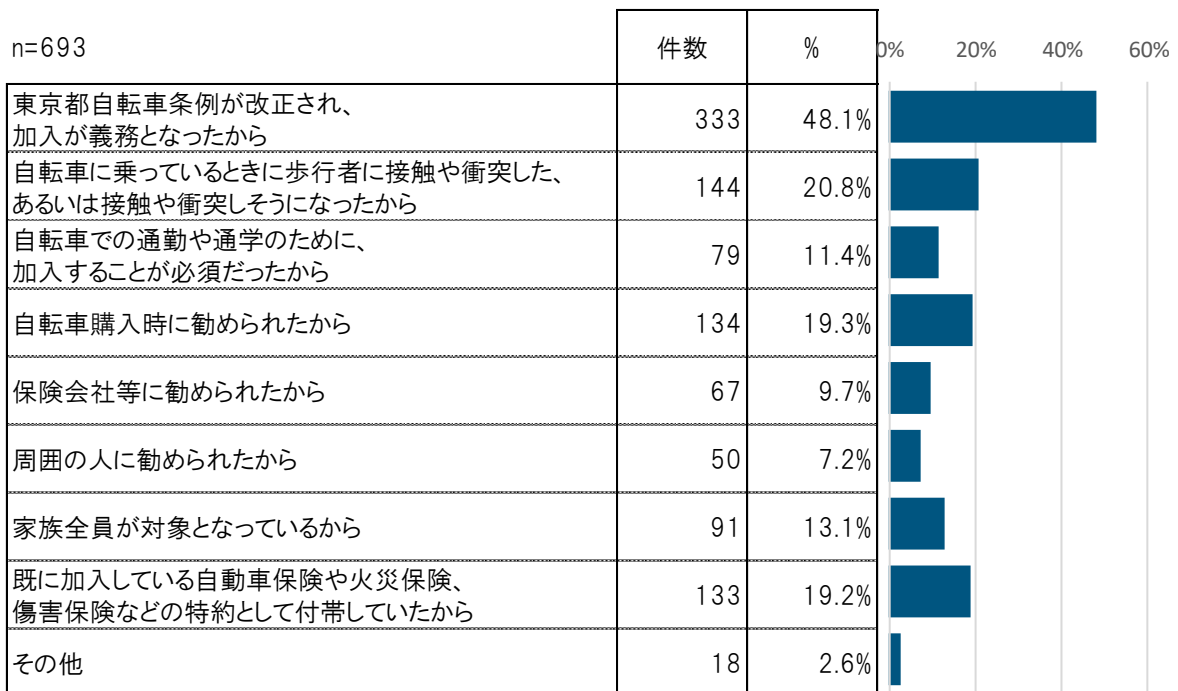
回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	693	349	344	98	124	146	126	103	96	478	215
自転車専用の保険	57.7%	58.7%	56.7%	69.4%	65.3%	61.0%	55.6%	44.7%	47.9%	59.2%	54.4%
自動車保険や火災保険、傷害保険の特約	39.7%	41.3%	38.1%	39.8%	33.9%	32.9%	38.9%	43.7%	54.2%	40.4%	38.1%
共済・会社等の団体保険	11.3%	11.2%	11.3%	16.3%	11.3%	9.6%	11.1%	10.7%	9.4%	11.1%	11.6%
クレジットカードの付帯保険	7.2%	7.2%	7.3%	16.3%	8.1%	6.8%	6.3%	4.9%	1.0%	7.5%	6.5%
TSマーク付帯保険	5.8%	5.7%	5.8%	10.2%	8.1%	5.5%	2.4%	6.8%	2.1%	5.9%	5.6%
その他	1.2%	-	2.3%	2.0%	0.8%	0.7%	2.4%	1.0%	-	0.8%	1.9%

自転車利用者に対する調査

11. あなたが自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入したきっかけは何ですか。 (複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入したきっかけについては「東京都自転車条例が改正され加入が義務となったから」が48.1%で最も高く、次いで「自転車に乗っているときに歩行者に接触や衝突した、あるいは接触や衝突しそうになったから」が20.8%、「自転車購入時に勧められたから」が19.3%と続く。

【全体】



※9. 「自分で加入している」「世帯主が加入している保険によりカバーされている」の回答者 (n=693) が対象

「その他」の内容	(18件)
必要性を感じたから・事故に備えるため	12
事故になった事例を知っているから	2
会社や家族に勧められたから	2
その他	2

自転車利用者に対する調査

11. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入したきっかけは何ですか。 (複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入したきっかけについて、全体で最も高い「東京都自転車条例が改正され、加入が義務となったから」では、男性が50.1%と女性(45.9%)より4.2ポイント高く、年代別では30代が55.6%と最も高くなっている。「既に加している自動車保険や火災保険、傷害保険などの特約として付帯していたから」では70代が29.2%と高い。

【属性別】

回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	693	349	344	98	124	146	126	103	96	478	215
東京都自転車条例が改正され、加入が義務となったから	48.1%	50.1%	45.9%	46.9%	55.6%	45.2%	47.6%	47.6%	44.8%	47.5%	49.3%
自転車乗車時に歩行者に接触や衝突した、しそうなったから	20.8%	22.9%	18.6%	29.6%	20.2%	17.8%	17.5%	23.3%	18.8%	22.2%	17.7%
自転車での通勤や通学のために、加入が必須だったから	11.4%	11.7%	11.0%	22.4%	11.3%	13.7%	7.9%	7.8%	5.2%	11.5%	11.2%
自転車購入時に勧められたから	19.3%	21.8%	16.9%	32.7%	22.6%	20.5%	8.7%	20.4%	12.5%	18.0%	22.3%
保険会社等に勧められたから	9.7%	11.2%	8.1%	13.3%	8.9%	9.6%	9.5%	4.9%	12.5%	10.0%	8.8%
周囲の人に勧められたから	7.2%	7.2%	7.3%	9.2%	8.1%	8.2%	9.5%	1.9%	5.2%	7.7%	6.0%
家族全員が対象となっているから	13.1%	12.9%	13.4%	16.3%	8.9%	13.0%	11.9%	16.5%	13.5%	13.6%	12.1%
加入している自動車保険などの特約として付帯していたから	19.2%	17.2%	21.2%	12.2%	11.3%	18.5%	22.2%	23.3%	29.2%	20.3%	16.7%
その他	2.6%	1.7%	3.5%	-	3.2%	2.7%	2.4%	2.9%	4.2%	2.3%	3.3%

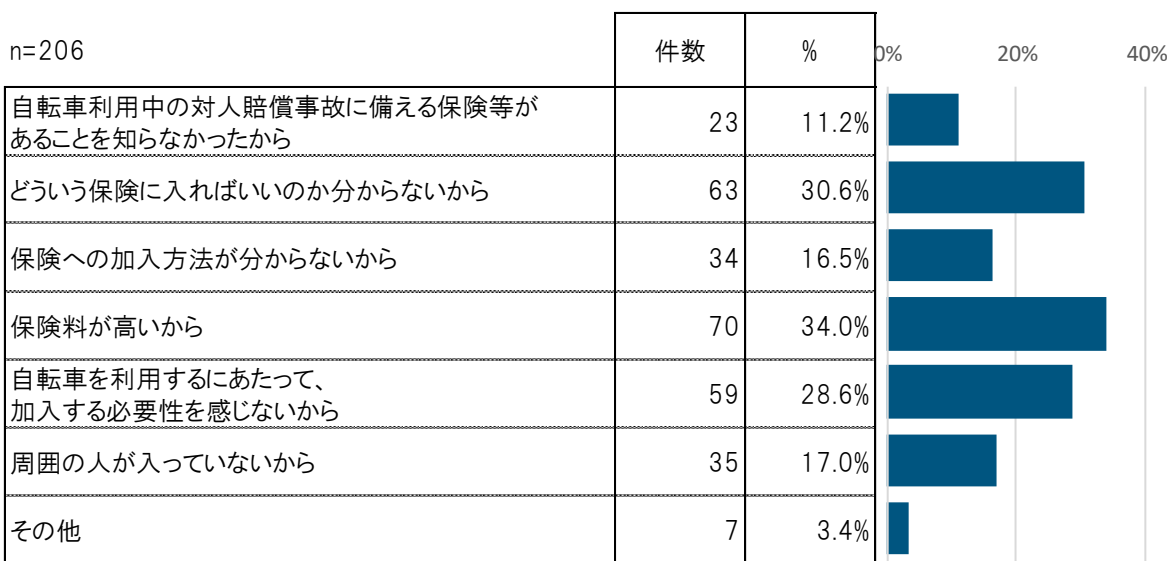
※9. 「自分で加入している」「世帯主が加入している保険によりカバーされている」の回答者(n=693)が対象

自転車利用者に対する調査

12. あなたが自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入していない理由を教えてください。(複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入していない理由については、「保険料が高いから」が34.0%で最も高く、次いで「どういう保険に入ればいいのか分からないから」が30.6%、「自転車を利用するにあたって、加入する必要性を感じないから」が28.6%と続く。

【全体】



※9. 「自分でも世帯主でも加入していない」の回答者(n=206)が対象

「その他」の内容	(7件)
安全運転しているから	2
これから加入予定	1
シェアサイクルしか使わないから	1
手続きが面倒だから	1
その他	2

自転車利用者に対する調査

12. あなたが自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入していない理由を教えてください。(複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入していない理由について、最も高い「保険料が高いから」では、男性が38.6%と女性(29.5%)より9.1ポイント高い。年代別にみると、60代が47.4%、20代が42.4%と他世代に比べて高い。「どういう保険に入ればいいのか分からないから」は、女性が36.2%と男性(24.8%)より11.4ポイント高く、年代別では40代が46.9%と高くなっている。

【属性別】

回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	206	101	105	33	36	49	46	19	23	149	57
保険等があることを知らなかったから	11.2%	6.9%	15.2%	9.1%	16.7%	12.2%	13.0%	-	8.7%	12.8%	7.0%
どういう保険に入ればいいのか分からないから	30.6%	24.8%	36.2%	18.2%	33.3%	46.9%	19.6%	31.6%	30.4%	28.2%	36.8%
保険への加入方法が分からないから	16.5%	13.9%	19.0%	18.2%	11.1%	24.5%	13.0%	15.8%	13.0%	16.8%	15.8%
保険料が高いから	34.0%	38.6%	29.5%	42.4%	30.6%	38.8%	32.6%	47.4%	8.7%	32.2%	38.6%
加入する必要性を感じないから	28.6%	33.7%	23.8%	33.3%	30.6%	14.3%	28.3%	42.1%	39.1%	29.5%	26.3%
周囲の人が入っていないから	17.0%	16.8%	17.1%	21.2%	19.4%	18.4%	17.4%	5.3%	13.0%	18.1%	14.0%
その他	3.4%	3.0%	3.8%	-	5.6%	-	8.7%	-	4.3%	4.7%	-

※9. 「自分でも世帯主でも加入していない」の回答者(n=206)が対象

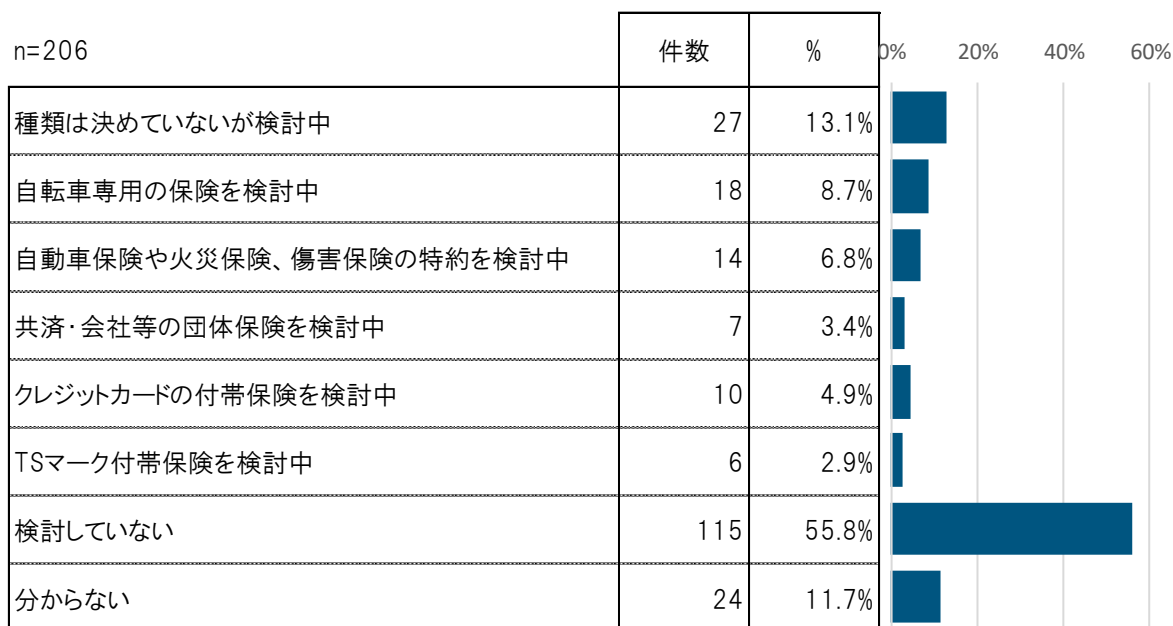
自転車利用者に対する調査

13. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入を検討していますか。 (複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入の検討状況については、加入を検討している人の中では「種類は決めていないが検討中」が13.1%で最も高く、次いで「自転車専用の保険を検討中」が8.7%と続く。また、自分でも世帯主でも保険等に加入していない利用者のうち、半数以上の55.8%が「検討していない」とし、「分からない」との回答は11.7%であった。

【全体】

n=206



※9. 「自分でも世帯主でも加入していない」の回答者 (n=206) が対象

自転車利用者に対する調査

13. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入を検討していますか。 (複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入の検討状況について、「種類は決めていないが検討中」では男性が14.9%と女性(11.4%)より3.5ポイント高く、年代別にみると30代が16.7%で最も高い。また、「検討していない」では、男性が59.4%と高く、年代別でも20代(48.5%)を除く全世代で5割を超えている。

【属性別】

回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	206	101	105	33	36	49	46	19	23	149	57
種類は決めていないが検討中	13.1%	14.9%	11.4%	12.1%	16.7%	16.3%	13.0%	5.3%	8.7%	12.8%	14.0%
自転車専用の保険を検討中	8.7%	9.9%	7.6%	3.0%	13.9%	10.2%	4.3%	-	21.7%	8.7%	8.8%
自動車保険や火災保険、傷害保険の特約を検討中	6.8%	6.9%	6.7%	3.0%	8.3%	10.2%	2.2%	10.5%	8.7%	8.1%	3.5%
共済・会社等の団体保険を検討中	3.4%	3.0%	3.8%	9.1%	-	4.1%	-	-	8.7%	4.0%	1.8%
クレジットカードの付帯保険を検討中	4.9%	3.0%	6.7%	15.2%	2.8%	6.1%	2.2%	-	-	4.7%	5.3%
TSマーク付帯保険を検討中	2.9%	4.0%	1.9%	12.1%	-	-	2.2%	-	4.3%	4.0%	-
検討していない	55.8%	59.4%	52.4%	48.5%	55.6%	51.0%	63.0%	68.4%	52.2%	52.3%	64.9%
分からない	11.7%	8.9%	14.3%	9.1%	13.9%	8.2%	19.6%	15.8%	-	14.1%	5.3%

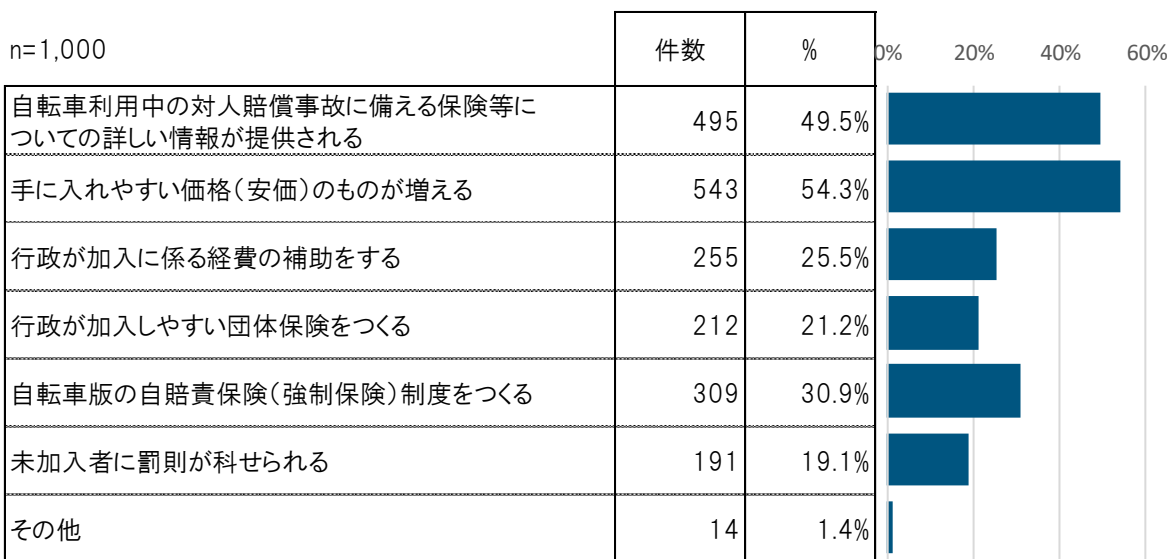
※9. 「自分でも世帯主でも加入していない」の回答者(n=206)が対象

自転車利用者に対する調査

14. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入率の向上に必要なことは何だと思いますか。(複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入率の向上に必要なことについては、「手に入れやすい価格（安価）のものが増える」が54.3%で最も高く、次いで、「自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等についての詳しい情報が提供される」が49.5%、「自転車版の自賠償保険（強制保険）制度をつくる」が30.9%と続く。

【全体】



「その他」の内容	(14件)
無い・分からない	6
啓蒙活動をする	2
自転車購入時に保険契約させる	2
安くする・国が補償する	2
その他	2

自転車利用者に対する調査

14. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入率の向上に必要なことは何だと思えますか。(複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入率の向上に必要なことについて、「手に入れやすい価格（安価）のものが増える」では50代（60.5%）と60代（60.8%）が6割を超え、「自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等についての詳しい情報が提供される」でも60代が54.6%と全体より5.1ポイント高い。また、「自転車版の自賠責保険（強制保険）制度をつくる」では女性が33.9%と男性（27.8%）より6.1ポイント高い。

【属性別】

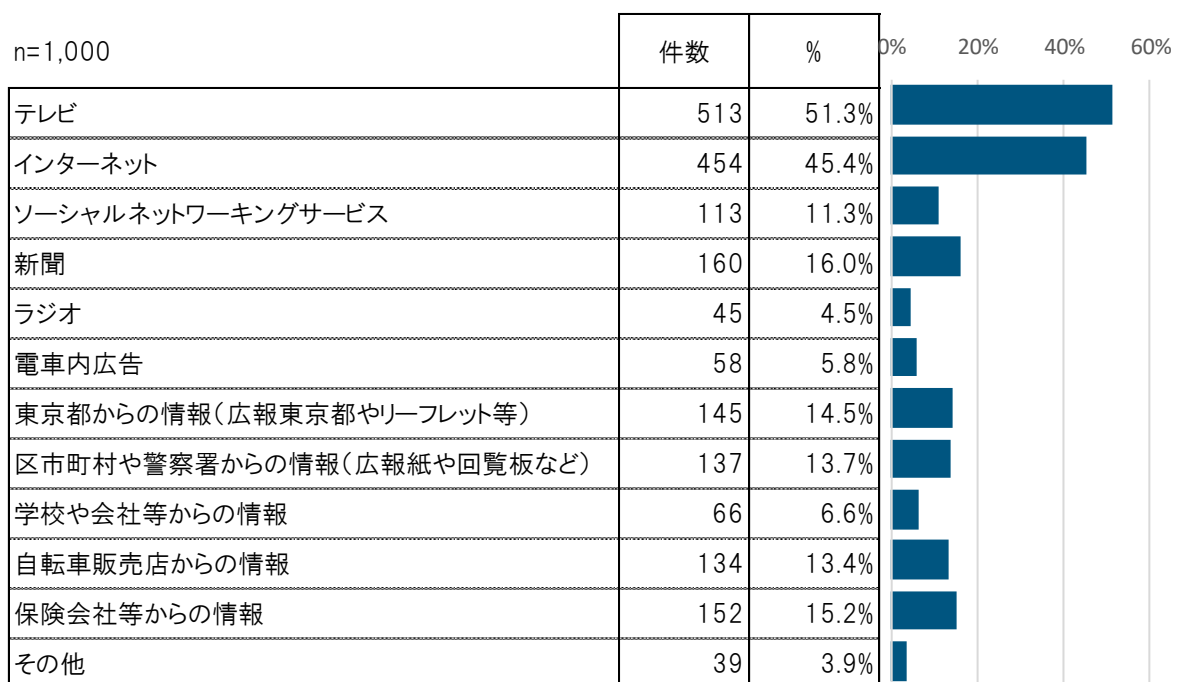
回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	1000	490	510	160	180	210	190	130	130	690	310
自転車損害賠償保険等の詳細情報提供	49.5%	49.6%	49.4%	45.6%	45.0%	52.4%	49.5%	54.6%	50.8%	48.3%	52.3%
手に入れやすい価格の保険等の増加	54.3%	54.1%	54.5%	45.0%	53.9%	57.6%	60.5%	60.8%	45.4%	52.6%	58.1%
保険等加入に係る行政の経費補助	25.5%	25.9%	25.1%	32.5%	24.4%	24.3%	24.7%	19.2%	27.7%	22.9%	31.3%
行政が加入しやすい団体保険をつくる	21.2%	18.6%	23.7%	19.4%	22.2%	19.5%	18.9%	26.9%	22.3%	20.6%	22.6%
自転車版の自賠責保険制度をつくる	30.9%	27.8%	33.9%	19.4%	21.7%	29.0%	30.0%	40.0%	53.1%	31.3%	30.0%
未加入者への罰則	19.1%	20.8%	17.5%	18.8%	17.8%	18.1%	22.1%	20.0%	17.7%	19.6%	18.1%
その他	1.4%	2.0%	0.8%	0.6%	1.1%	1.4%	2.1%	2.3%	0.8%	0.9%	2.6%

自転車利用者に対する調査

15. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の情報をどこから得ていますか。
(複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の情報源については、「テレビ」が 51.3%で最も高く、次いで「インターネット」が 45.4%、「新聞」が 16.0%、「保険会社等からの情報」が 15.2%と続く。

【全体】



「その他」の内容	(39件)
情報を得ていない・特になし	27
家族や友人	8
SNS	2
WEB・アプリ	2

自転車利用者に対する調査

15. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の情報をどこから得ていますか。 (複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の情報源について、「テレビ」では20代(56.9%)で最も高い一方、70代が45.4%で全体より5.9ポイント低い。「インターネット」では30代(51.1%)と40代(51.9%)が5割以上だった。「新聞」では70代が34.6%で全体より18.6ポイント高かった一方、20代では8.8%にとどまった。

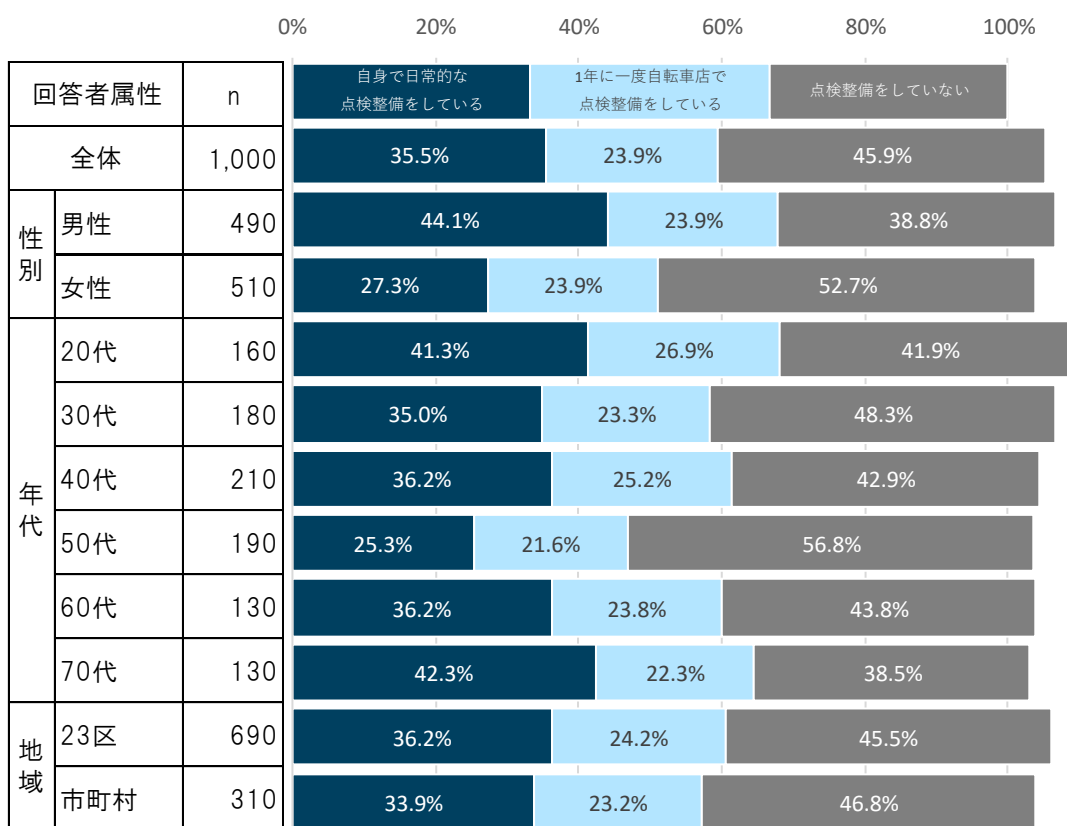
【属性別】

回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	1000	490	510	160	180	210	190	130	130	690	310
テレビ	51.3%	52.4%	50.2%	56.9%	54.4%	46.2%	51.6%	53.8%	45.4%	50.1%	53.9%
インターネット	45.4%	49.4%	41.6%	38.8%	51.1%	51.9%	48.9%	39.2%	36.2%	43.8%	49.0%
SNS	11.3%	12.2%	10.4%	23.1%	17.2%	13.8%	5.3%	1.5%	3.1%	11.9%	10.0%
新聞	16.0%	19.6%	12.5%	8.8%	10.0%	11.4%	12.1%	27.7%	34.6%	16.5%	14.8%
ラジオ	4.5%	6.1%	2.9%	6.3%	4.4%	3.3%	4.2%	6.2%	3.1%	4.5%	4.5%
電車内広告	5.8%	7.6%	4.1%	11.3%	6.7%	7.1%	3.7%	0.8%	3.8%	7.1%	2.9%
東京都からの情報	14.5%	15.7%	13.3%	10.6%	11.7%	14.8%	11.1%	19.2%	23.1%	14.2%	15.2%
区市町村や警察署からの情報	13.7%	13.1%	14.3%	8.8%	11.7%	11.9%	9.5%	13.8%	31.5%	14.1%	12.9%
学校や会社等からの情報	6.6%	4.7%	8.4%	11.3%	8.3%	8.6%	4.7%	1.5%	3.1%	6.2%	7.4%
自転車販売店からの情報	13.4%	12.2%	14.5%	13.8%	16.1%	11.9%	10.5%	14.6%	14.6%	13.3%	13.5%
保険会社等からの情報	15.2%	14.7%	15.7%	12.5%	9.4%	15.2%	15.3%	21.5%	20.0%	15.5%	14.5%
その他	3.9%	3.5%	4.3%	3.8%	3.3%	3.8%	5.3%	4.6%	2.3%	3.2%	5.5%

自転車利用者に対する調査

16. あなたは自転車の点検整備をしていますか。(複数回答)

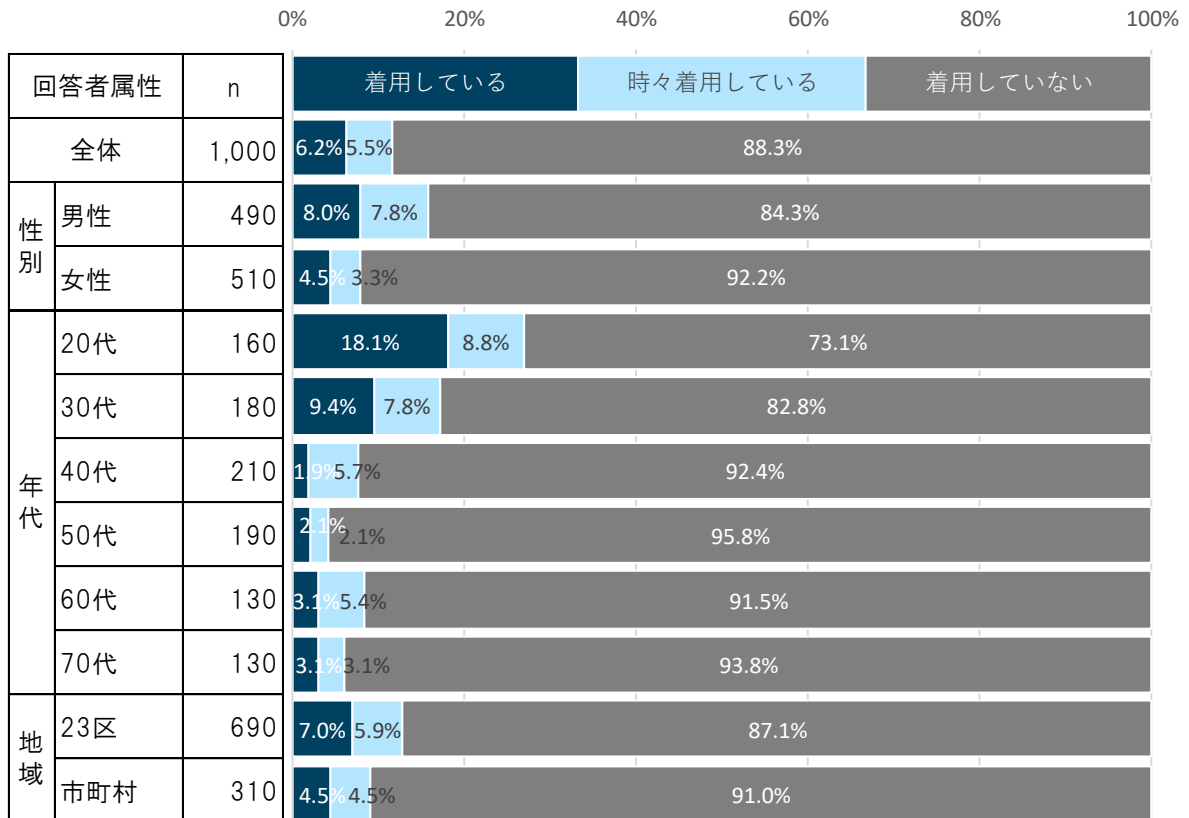
自転車の点検整備について、「自身での日常的な点検整備をしている」または「1年に1度自転車店で点検整備をしている」との回答は全体の約6割であった。「自身での日常的な点検整備をしている」では、男性が44.1%で女性(27.3%)より16.8ポイント高く、年代別にみると70代が42.3%で最も高い。なお、女性(52.7%)、50代(56.8%)では5割以上が「点検整備をしていない」と回答した。



自転車利用者に対する調査

17. 自転車を利用する際にヘルメットを着用していますか。

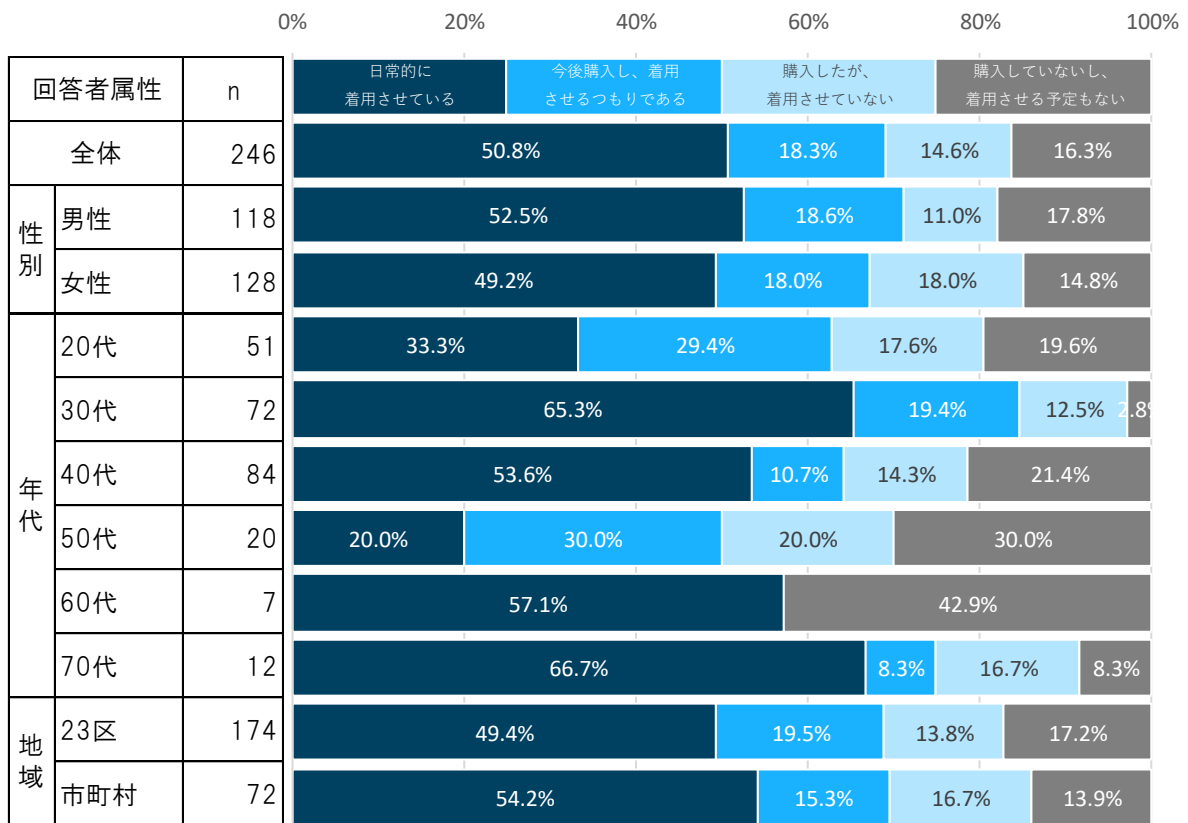
自転車を利用する際にヘルメットを着用しているかについては、全体では「着用している」は6.2%、「時々着用している」は5.5%に留まっている。



自転車利用者に対する調査

18. あなたはお子様（13歳未満）の自転車乗車中にヘルメットを着用させていますか。

自身のお子様（13歳未満）の自転車乗車中にヘルメットを着用させているかについては、該当者（13歳未満のお子様がいる人）の「日常的に着用させている」は50.8%で、「日常的に着用させている」「今は着用させていないが、今後購入し、着用させるつもりである」「購入したが、着用させていない」を合わせると83.7%（50.8%+18.3%+14.6%）となった。また、年代別では30代の「日常的に着用させている」率は65.3%で、n数の少ない70代を除くと最も高かった。



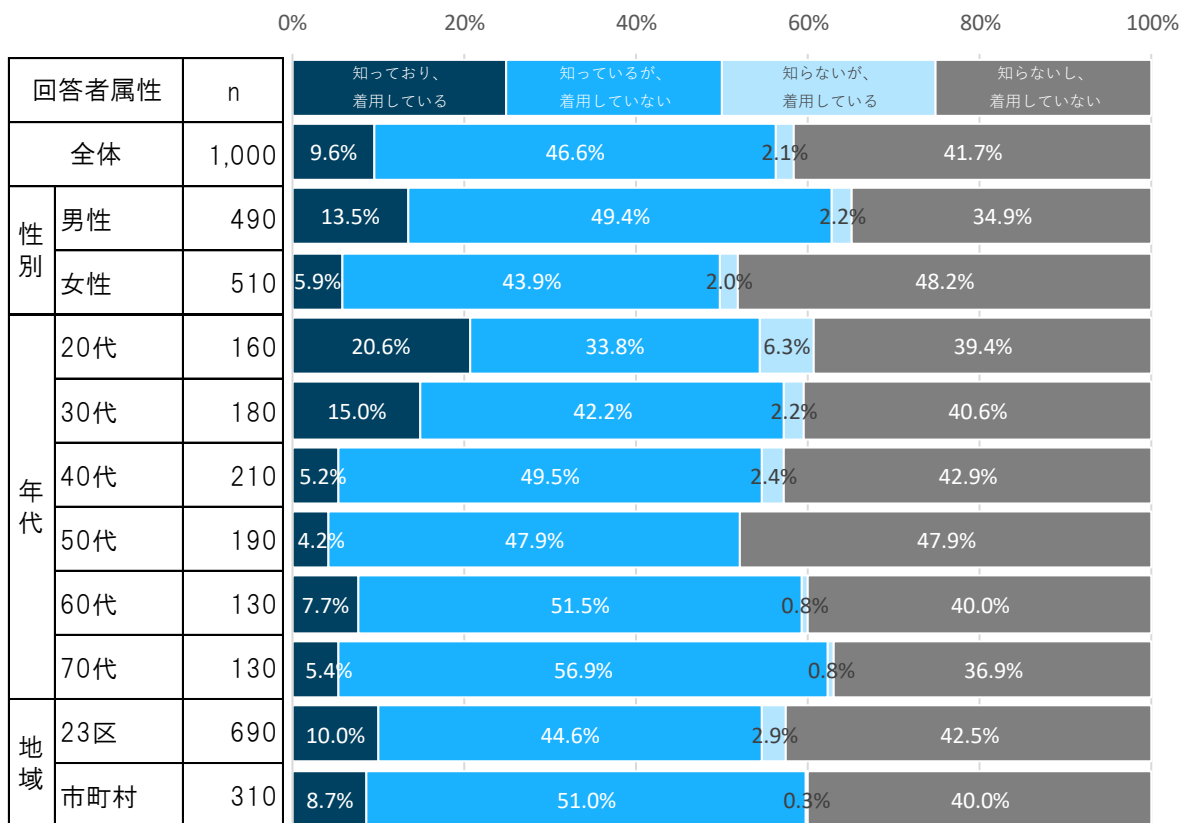
※18. 「該当しない（13歳未満の子供がいないなど）」以外の回答者（n=246）のみで集計

自転車利用者に対する調査

19. 道路交通法や東京都の条例で自転車ヘルメットの着用が努力義務であることを知っていますか。

自転車ヘルメットの着用が努力義務であることを知っているかについては、「知っているが、着用していない」が46.6%と最も高く、次いで「知らないし、着用していない」が41.7%、「知っており、着用している」が9.6%、「知らないが、着用している」が2.1%だった。年代別では20代の「知っており、着用している」が20.6%で全体より11.0ポイント高かった一方、50代では4.2%と全体より5.4ポイント低かった。

【全体】

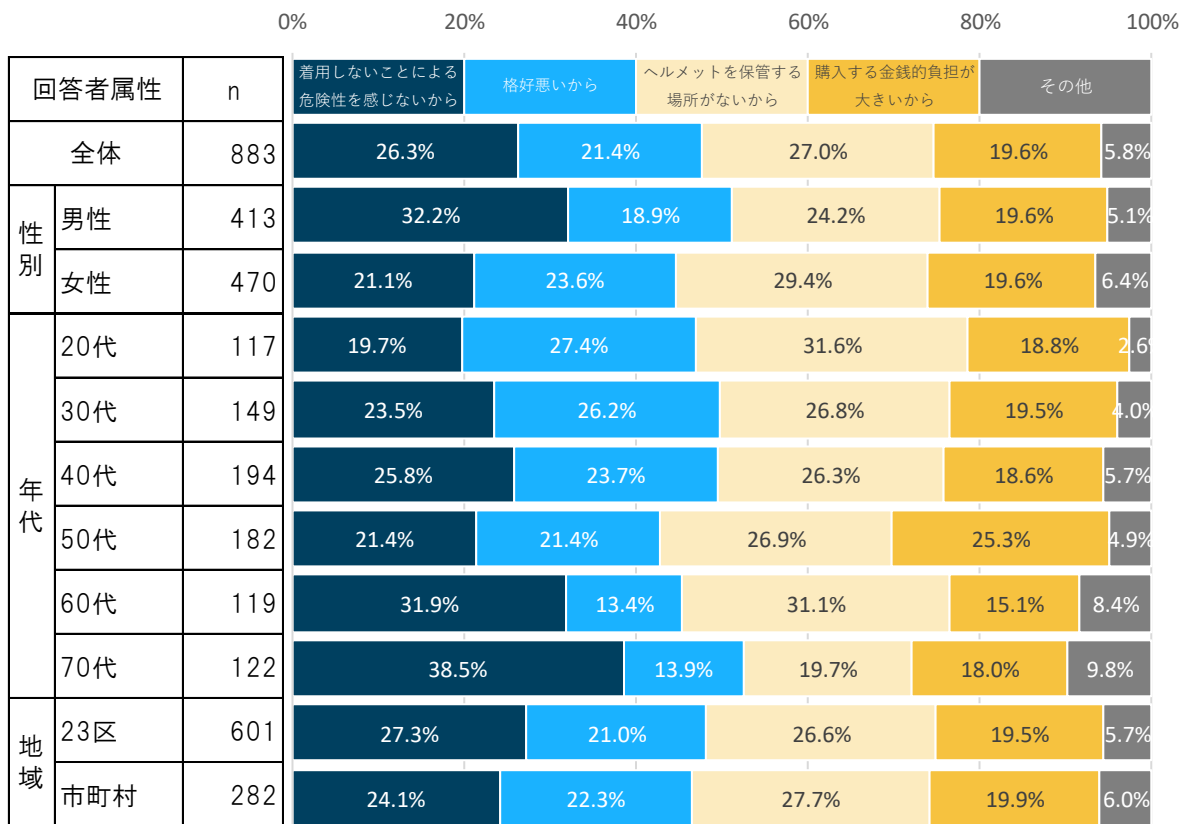


自転車利用者に対する調査

20. あなたが自転車ヘルメットを着用していない最大の理由を教えてください。

自転車ヘルメットを着用しない最大の理由については、「ヘルメットを保管する場所がないから」が27.0%と最も高く、次いで「着用しないことによる危険性を感じないから」が26.3%、「格好悪いから」が21.4%、「購入する金銭的負担が大きいから」が19.6%、「その他」が5.8%だった。
「ヘルメットを保管する場所がないから」を年代別で見ると、20代が31.6%と最も高く、60代が31.1%と続いた。

【属性別】

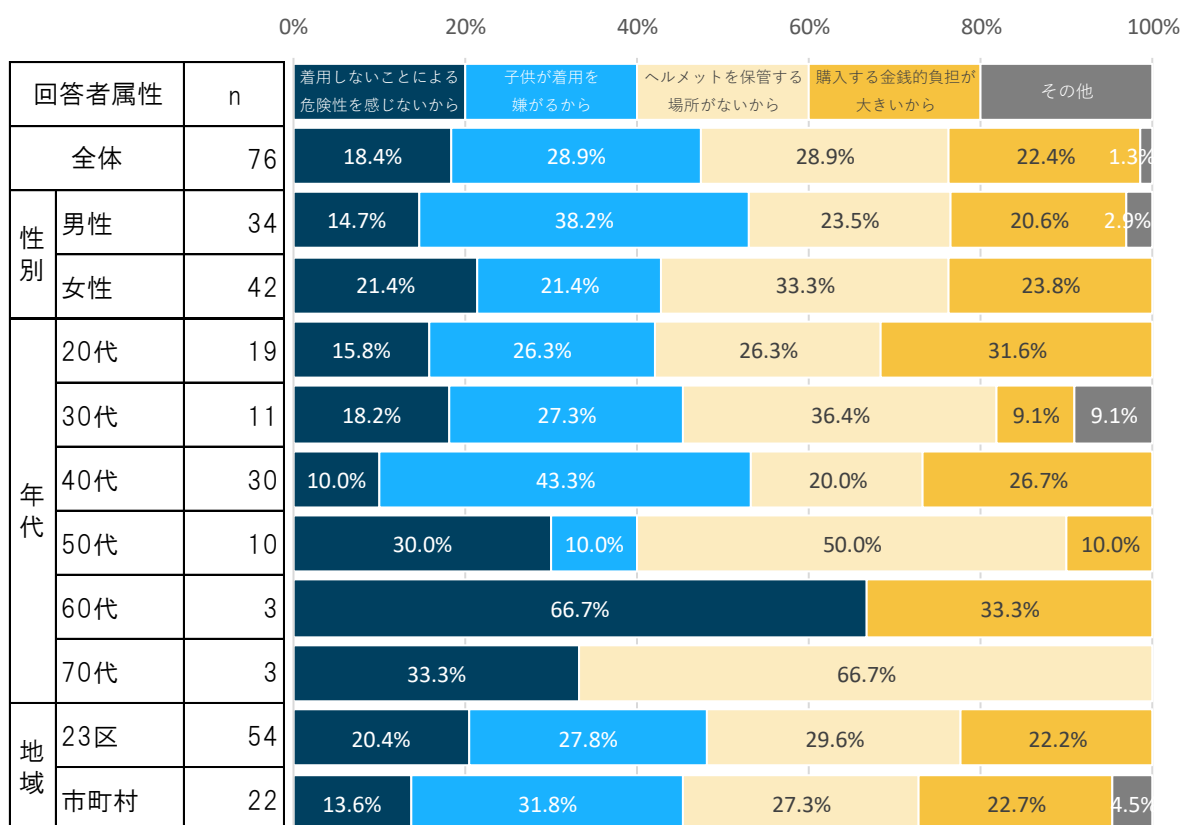


「その他」の内容	(51件)
着用している人が少ないから	11
面倒だから	8
特に理由はない・なんとなく	7
頭が蒸れる・かゆくなるから	5
髪型が乱れるから	4
自転車に乗る頻度が少ないから	3
移動時に荷物になるから	3
努力義務で強制ではないから	2
その他	8

自転車利用者に対する調査

21. あなたがお子様（13歳未満）に自転車ヘルメットを着用させていない最大の理由を教えてください。

子供に自転車ヘルメットを着用させていない最大の理由については、「子供が着用を嫌がるから」「ヘルメットを保管する場所がないから」が28.9%と最も高く、次いで「購入する金銭的負担が大きいから」が22.4%、「着用しないことによる危険性を感じないから」が18.4%、「その他」が1.3%だった。「子供が着用を嫌がるから」を性別でみると、男性が38.2%で、女性（21.4%）より16.8ポイント高かった。



「その他」の内容

(1件)

まだ自転車に乗せられないから

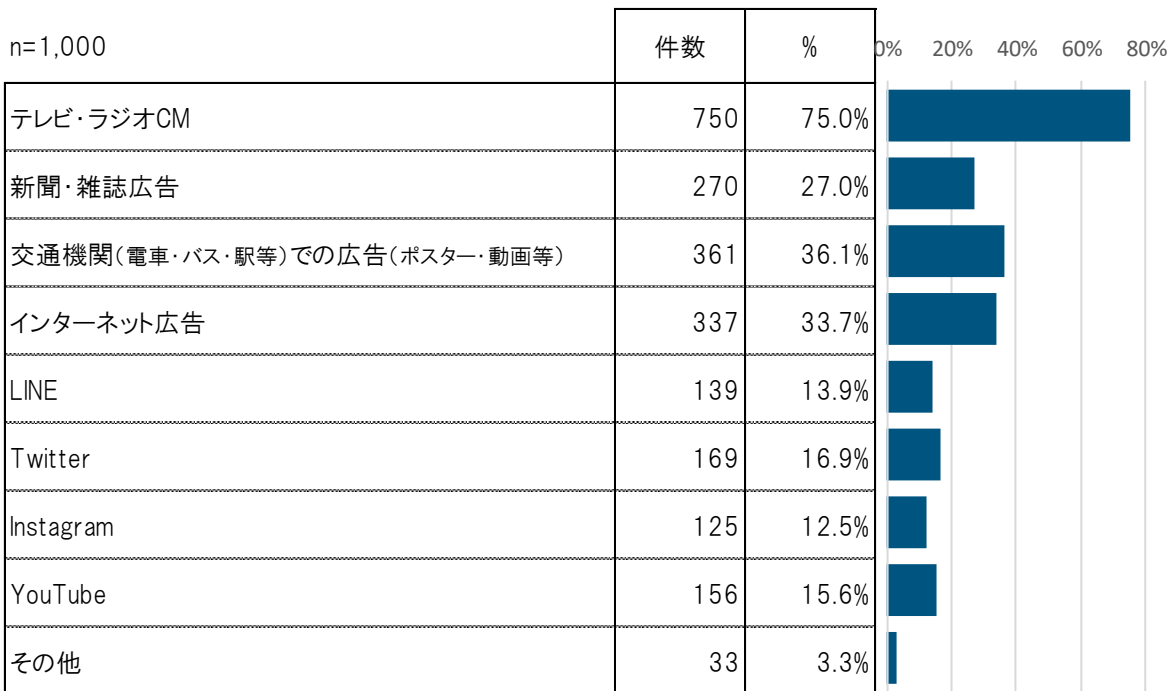
1

自転車利用者に対する調査

22. 自転車ヘルメットの着用について広報を実施するには、どのような手法や媒体が効果的だと思いますか。(複数回答)

自転車ヘルメットの着用について広報を実施する際の効果的な手法や媒体については、「テレビ・ラジオCM」が75.0%と最も高く、次いで「交通機関（電車・バス・駅等）での広告（ポスター・動画等）」が36.1%、「インターネット広告」が33.7%、「新聞・雑誌広告」が27.0%と続く。

【全体】



「その他」の内容	(33件)
必要ない・特になし・分からない	15
店頭(スーパーマーケットや自転車店などの)ポスター	5
学校や職場での授業・講習	3
TikTok	2
警察や自転車販売員による説明	2
WEB関連メディア	2
その他	4

自転車利用者に対する調査

22. 自転車ヘルメットの着用について広報を実施するには、どのような手法や媒体が効果的だと思いますか。(複数回答)

自転車ヘルメットの着用について広報を実施する際の効果的な手法や媒体について、「テレビ・ラジオ CM」は年代別では60代が86.2%と最も高く、70代(83.8%)、50代(81.1%)と合わせて8割以上だった一方、20代では58.8%にとどまった。また、20代は「Twitter」が26.9%、「Instagram」が25.0%で、それぞれ全体より10ポイント以上高かった。

【属性別】

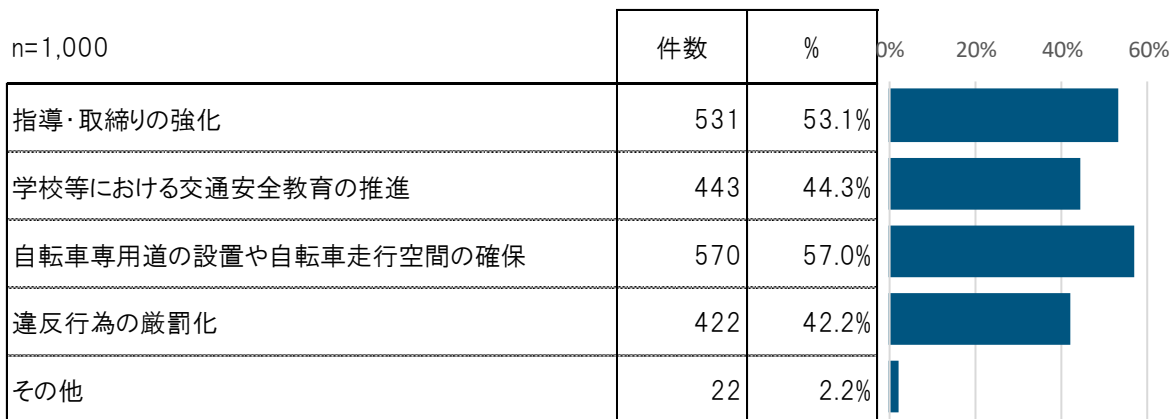
回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	1000	490	510	160	180	210	190	130	130	690	310
テレビ・ラジオCM	75.0%	73.3%	76.7%	58.8%	71.7%	72.4%	81.1%	86.2%	83.8%	75.2%	74.5%
新聞・雑誌広告	27.0%	29.6%	24.5%	16.3%	17.2%	21.0%	26.3%	43.8%	47.7%	28.6%	23.5%
交通機関での広告	36.1%	38.6%	33.7%	27.5%	28.9%	38.6%	41.1%	37.7%	43.8%	35.8%	36.8%
インターネット広告	33.7%	37.1%	30.4%	24.4%	30.6%	38.1%	37.4%	37.7%	33.1%	32.9%	35.5%
LINE	13.9%	15.1%	12.7%	21.3%	16.1%	13.3%	14.2%	8.5%	7.7%	12.8%	16.5%
Twitter	16.9%	18.2%	15.7%	26.9%	25.0%	16.7%	14.7%	6.9%	6.9%	15.5%	20.0%
Instagram	12.5%	10.8%	14.1%	25.0%	17.2%	9.0%	11.1%	4.6%	6.2%	11.0%	15.8%
YouTube	15.6%	16.5%	14.7%	19.4%	21.1%	15.7%	17.4%	7.7%	8.5%	13.2%	21.0%
その他	3.3%	4.1%	2.5%	2.5%	2.2%	3.8%	3.2%	4.6%	3.8%	3.8%	2.3%

自転車利用者に対する調査

23. あなたは自転車事故を減らすために何が必要だと思いますか。(複数回答)

自転車事故を減らすために何が必要だと思うかについては、「自転車専用道の設置や自転車走行空間の確保」が57.0%と最も高く、次いで「指導・取締りの強化」が53.1%、「学校等における交通安全教育の推進」が44.3%、「違反行為の厳罰化」が42.2%と続く。

【全体】



「その他」の内容	(22件)
大人を含めた講習・教育の実施	6
個々人による安全運転・自己責任	5
歩行者への注意喚起	3
高齢者対策	2
行政によるハード(道路)・ソフト(法令)整備	2
その他	4

自転車利用者に対する調査

23. あなたは自転車事故を減らすために何が必要だと思いますか。(複数回答)

自転車事故を減らすために何が必要だと思うかについて、「自転車専用道の設置や自転車走行空間の確保」では女性が58.8%と男性(55.1%)より3.7ポイント高く、年代別では、60代、70代では6割を超えている。「指導・取締りの強化」では、年代別にみると60代が59.2%で最も高い。

【属性別】

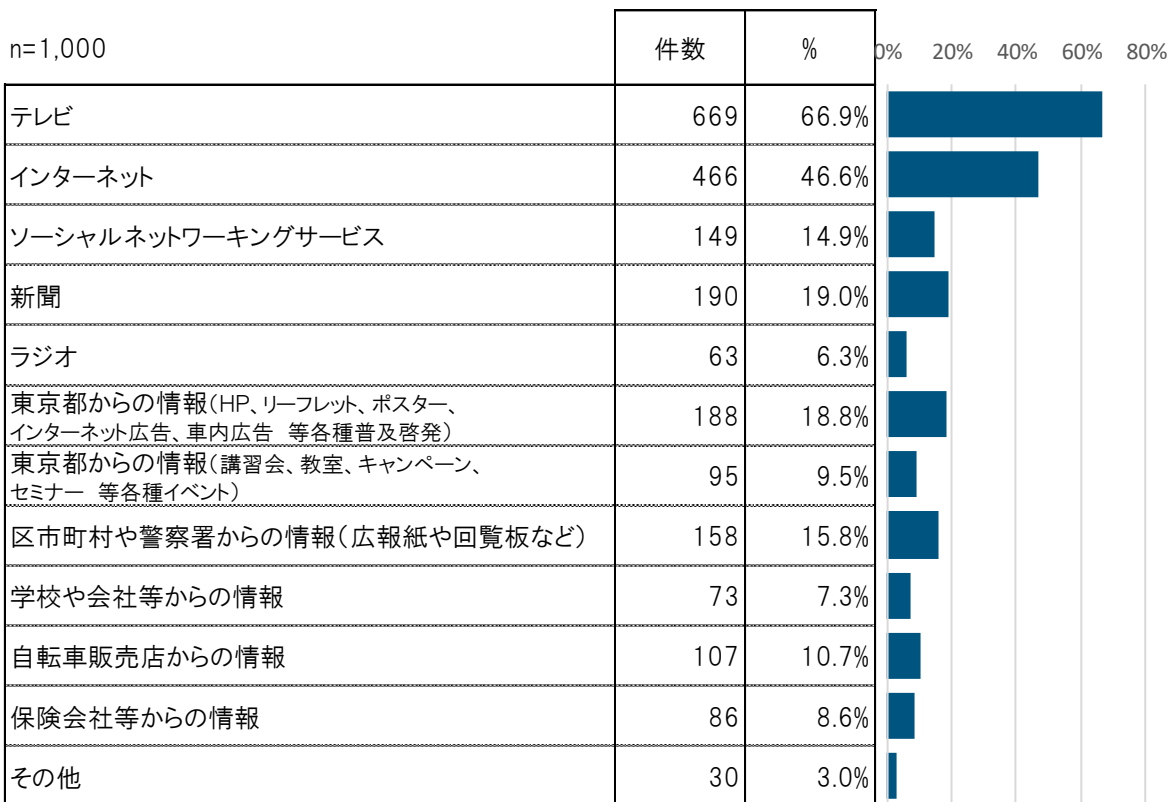
回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	1000	490	510	160	180	210	190	130	130	690	310
指導・取締りの強化	53.1%	54.3%	52.0%	47.5%	54.4%	49.5%	52.6%	59.2%	58.5%	52.8%	53.9%
学校等における交通安全教育の推進	44.3%	42.2%	46.3%	37.5%	45.6%	44.3%	44.7%	46.2%	48.5%	44.5%	43.9%
自転車専用道の設置や自転車走行空間の確保	57.0%	55.1%	58.8%	47.5%	58.3%	54.8%	58.9%	60.0%	64.6%	56.4%	58.4%
違反行為の厳罰化	42.2%	39.8%	44.5%	31.9%	40.0%	41.9%	50.5%	48.5%	40.0%	42.9%	40.6%
その他	2.2%	2.9%	1.6%	1.3%	-	2.4%	3.7%	4.6%	1.5%	2.3%	1.9%

自転車利用者に対する調査

24. あなたは自転車の安全利用に関する情報をどこから得ていますか。(複数回答)

自転車の安全利用に関する情報源については、「テレビ」が66.9%で最も高く、次いで「インターネット」が46.6%、「新聞」が19.0%、「東京都からの情報(HP、リーフレット、ポスター、インターネット広告、車内広告 等各種普及啓発)」が18.8%、「区市町村や警察署からの情報(広報紙や回覧板など)」が15.8%と続く。

【全体】



「その他」の内容	(30件)
情報を得ていない・特になし	25
家族や知人	3
その他	2

自転車利用者に対する調査

24. あなたは自転車の安全利用に関する情報をどこから得ていますか。(複数回答)

自転車の安全利用に関する情報源について、「テレビ」では60代が74.6%と最も高く、次いで、50代が70.0%となっている。「インターネット」では40代が54.8%で全体より8.2ポイント高く、70代が34.6%で全体より12.0ポイント低い。一方、「新聞」では70代が41.5%で全体より22.5ポイント高く、「区市町村や警察署からの情報(広報紙や回覧板など)」でも70代が全体より20ポイント以上高い。

【属性別】

回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	1000	490	510	160	180	210	190	130	130	690	310
テレビ	66.9%	65.5%	68.2%	60.6%	67.2%	62.9%	70.0%	74.6%	68.5%	66.5%	67.7%
インターネット	46.6%	52.9%	40.6%	40.0%	54.4%	54.8%	50.0%	37.7%	34.6%	45.9%	48.1%
SNS	14.9%	17.1%	12.7%	23.1%	18.9%	20.5%	13.2%	3.8%	3.8%	15.1%	14.5%
新聞	19.0%	23.1%	15.1%	11.9%	11.1%	14.3%	14.7%	30.0%	41.5%	19.3%	18.4%
ラジオ	6.3%	8.6%	4.1%	6.9%	5.6%	7.1%	5.8%	8.5%	3.8%	6.2%	6.5%
東京都からの情報 (HP、リーフレット等各種普及啓発)	18.8%	20.6%	17.1%	18.8%	17.8%	19.5%	13.2%	26.9%	19.2%	19.0%	18.4%
東京都からの情報 (講習会、セミナー等各種イベント)	9.5%	10.2%	8.8%	10.6%	8.9%	11.9%	7.4%	8.5%	9.2%	9.3%	10.0%
区市町村や警察署からの情報 (広報紙や回覧板など)	15.8%	15.3%	16.3%	7.5%	10.0%	14.8%	11.1%	22.3%	36.2%	15.8%	15.8%
学校や会社等からの情報	7.3%	5.3%	9.2%	10.6%	8.9%	9.0%	6.3%	1.5%	5.4%	7.7%	6.5%
自転車販売店からの情報	10.7%	10.0%	11.4%	8.8%	14.4%	8.6%	11.1%	10.0%	11.5%	10.3%	11.6%
保険会社等からの情報	8.6%	8.2%	9.0%	6.9%	9.4%	8.6%	8.9%	8.5%	9.2%	8.3%	9.4%
その他	3.0%	2.0%	3.9%	0.6%	2.8%	3.3%	4.2%	4.6%	2.3%	3.0%	2.9%

自転車利用者に対する調査

25. 都内の自転車の安全で適正な利用について、あなたの意見を自由にお書きください。(自由記述)

※代表的なコメントを抜粋

自転車利用者の乗り方やマナーについて 174 件

性別	年代	居住地	内容
男性	50代	調布市	自転車に乗る際は左側通行をしっかり守れば事故も少なく済む。特に車を運転していない方は自転車が軽車両という認識がなさすぎる。
女性	60代	三鷹市	交通量の多い道路は歩道走行可にした方が安全だと思う。幅の狭い歩道は押して歩くことを推奨した方が良い。
女性	20代	中野区	歩行者側の意見としては歩道で歩行者に向けてベルを鳴らすのは違反だと思う。自分が乗っている時、自転車専用道路に駐車されている車があると通れないから歩道を通るしかなくて、車を停めないで欲しいと思う。
女性	70代	西東京市	スピードを出さない。横から来れる道を通る時はスピードを落とすか、止まって確認する。曲がり角も一緒。ミラーがあればミラーでも確認する。お年寄りや子供の側を走る時は特に気をつける。信号を無理に渡らない。
女性	40代	北区	自転車を運転している時よりも歩行者として歩いている時に他人の運転が危ないと感じることが多い。配達自転車などはスピードを出し過ぎないなど安全運転してほしい。
女性	30代	中野区	車道側を走っている自転車が歩行者側の信号が青なのに、信号無視でスピードを弱めることなく走る人が多い。裏道の歩道でも斜め横断をする時に左右前後を確認せずに急に人がいて怖い。
男性	20代	板橋区	交通ルールを守って適切な運転(スマホを見ない!)に努めて、歩道を利用するのは自分だけではないを自覚し歩行者の気遣い気配りと、車道は車が利用するから更に危険が増すのでなるべく控えるなど。
男性	40代	板橋区	若いからというわけではないが、高齢者の運転がやはり危ないと感じる。あとは、自転車専用レーンをもっとしっかり整備してほしい。

自転車専用レーンなどのハード面整備について 140 件

性別	年代	居住地	内容
50代	女性	府中市	歩道が狭くて自転車が走行できない場所は、車道にきちんと安全な自転車走行レーンを設置して欲しい。
20代	女性	八王子市	歩行者の安全と共に自転車乗車時に車やトラック等の車両からの安全が図られる路面に凸凹のない独立した自転車道の設置を拡大してほしい。
30代	男性	瑞穂町	東京は道路幅が狭いところが多いので道路幅を広くする等の再開発工事や無電柱化を進めてほしい。
60代	男性	渋谷区	車道脇の排水溝のフタ上を、自転車が快適に安全に走行できるように整備すべき。
40代	女性	東村山市	車道に自転車マークが増えてきたが、道の幅から考えて無理なので危ないと思う。自分が車を運転している時は非常に危なく思う。車と並走できる幅がある道だけにマークをつけてほしい。無理やり左側通行をさせようとするよりもまず先にやることがあると思う。
40代	女性	杉並区	自動車と同じように自転車の標識も作った方が見やすいし安全だと思う。
20代	男性	瑞穂町	自転車専用道路の整備を東京の西から東まで漏らすことなくやってほしい。
70代	女性	江戸川区	横断歩道など赤信号時の停止などわかりやすい看板を自動車のように設置する。

自転車利用者に対する調査

25. 都内の自転車の安全で適正な利用について、あなたの意見を自由にお書きください。(自由記述)

※代表的なコメントを抜粋

規制・取締りの強化について 137 件

性別	年代	居住地	内容
70代	女性	三鷹市	いまだに携帯利用、ヘッドホン、喫煙での自転車走行が行われていて取り締まりが出来ていない。ヘルメット着用を取り締まることよりももっとそちらを取り締まってほしい。ヘルメットは事故予防のための努力義務として取り締まるものではないと思う。
50代	女性	板橋区	とにかく逆走をなくすように警察も含めて促進、取り締まりをしてほしいし、子供の飛び出しが多く避けようがない時があるので、指導も徹底してほしい、老人のフラフラ運転は強く取り締まってほしい。
20代	男性	西東京市	イヤホン走行は罰則対象にすべき。
40代	男性	品川区	自転車も免許制にすれば良いと思う。
20代	男性	目黒区	車道を走らせるのは良いが、都内に限っては自転車は歩道を走るべきだと思う。また、一般的な移動手段としての自転車よりも、趣味としてのロードバイクは免許制にして違反行為の取締をすべきだと思う。スピードが出るので危ない。
70代	女性	板橋区	色々規則がありますが、特に取り締まりがなく規則が無いのと同じ状態になっているような気がします。

教育・指導・啓発について 90 件

性別	年代	居住地	内容
50代	女性	文京区	CMで自転車は道路の左側を走るとか、夜間ライトは義務とか最低限必要なルールを伝える。
50代	女性	練馬区	これからは学校等での指導・教育が必要と感じている。万が一の時の補償も広くいろいろな媒体を使って国が広めないといけないと思う。
40代	男性	足立区	ウーバーイーツなどの自転車で仕事をする人が増えた為に、事故が増えたと思う。普通の生活をする人はそんなに飛ばさないし周りをよく見ている。まずは業務する人たちにしっかり保険に入ってもらい安全講習を実施するべきだと思う。
50代	女性	品川区	ヘルメット着用が義務は知らなかったため、周知徹底をお願いします。
20代	女性	調布市	自転車の走るスペースが確保されていない場所だと、歩道または車道を走ることになるので、危ない場所が多いので、場所の確保などが必要になる。駅前やスーパーなどで、自転車の交通ルールを知らせるパンフレットなどを配るべき。自転車購入時の防犯登録の際、メールアドレスや電話番号を登録して、点検の時期や交通ルール、事故の事案についてなどの連絡が来るといい。
60代	女性	世田谷区	自転車側、歩行者側それぞれのマナーを知らない人が多いと思うので自転車を買うときに防犯登録をするのと同時に再確認の意味で冊子やプリントされた注意事項などを配布。

自転車利用者に対する調査

25. 都内の自転車の安全で適正な利用について、あなたの意見を自由にお書きください。(自由記述)

※代表的なコメントを抜粋

損害賠償保険などについて 8件

性別	年代	居住地	内容
60代	男性	武蔵野市	保険については、例えば自転車購入の際に入ることを義務化するなどして広く普及させる必要があるものとする。但し、自動車の場合と異なり自転車は所得の低い層でも日常の足として普及していることから、行政などで低いコストで加入出来る団体保険などの制度を整備することが望ましいと考える。
40代	男性	足立区	ウーバーイーツなどの自転車で仕事をする人が増えた為に、事故が増えたと思う。普通の生活をする人はそんなに飛ばさないし周りをよく見ている。まずは業務する人たちにしっかり保険に入ってもらい安全講習を実施するべきだと思う。

その他 34件

性別	年代	居住地	内容
70代	女性	多摩市	スピードが出ない自転車の販売。転倒した時の安全性を強化した自転車の普及。
20代	女性	目黒区	ヘルメットをした方が安全で良いことはもちろん理解できます。普及のために、もっと安価でヘルメットを購入できるようになると良いのではないかと思います。
70代	男性	西東京市	交通ルールを守れるのであればヘルメットはつけなくても良いと思う。